

2024年度 学校評価アンケート結果

2025年2月

尚絅学院中学校高等学校

2024 年度 学校評価アンケートの概要

1. 調査対象

- ・在校生とその保護者（中学校 78 名，高等学校 1,007 名）
- ・専任及び常勤教員（59 名） ※ 事務職員，非常勤講師を除く

2. 調査手順及び調査期間

- ※ 2016 年度～2021 年度は，同一の質問項目でアンケートを実施しました。
- ※ 2020 年度より，マークシート方式から Classi のアンケート機能を利用したものに変更しました。
- ※ 2022 年度から，質問数の削減（生徒 35→30，保護者 38→32，教員 40→37）と質問内容の変更を行いました。なお集計方法については，これまでと変更ありません。

（1）外部アンケート

- ① 生徒アンケート 2024 年 1 2 月 4 日（欠席者は 1 2 月 9 日まで）
- ② 保護者アンケート 2024 年 1 1 月 1 8 日～ 1 2 月 2 日

（2）自己評価

- ① 教員アンケート 2024 年 1 2 月 1 6 日～ 2 4 日
- ② 各部署評価【分析・改善策策定】 2025 年 1 月 6 日～ 2 2 日
- ③ 自己評価作成 2025 年 1 月 2 3 日

（3）学校関係者評価

- ① 2024 年度第 2 回学校評議員会 2025 年 2 月 1 3 日

（4）報告・公表

- ① 学校設置者への報告 2025 年 2 月下旬
- ② 生徒・保護者への報告 2025 年 2 月下旬
- ③ H P での情報公開 2025 年 3 月下旬

3. アンケート回収率

		生徒	保護者	専任教員
今年度	中学	84.6	75.6	83.1
	高校	93.6	68.4	
前年度	中学	92.5	83.8	91.1
	高校	91.8	73.7	

4. 調査内容（質問領域）

1. 教育目標・方針，総合満足度に関して
2. 学習活動に関する領域（教育課程，教科指導，総合探究，国際交流）
3. 進路指導に関する領域（進学指導，進路相談）
4. 生徒指導に関する領域（特別活動，生活指導，教育相談，安全・健康，環境美化）
5. キリスト教教育に関する領域（礼拝，キリスト教行事，奉仕活動）
6. 教育活動全般に関する領域（危機管理，施設設備，ICT の活用，情報提供）
7. 業務遂行に関する領域（運営体制，各種連携，研修体制） ※ 7. … 教員アンケートのみ

5. 回答方法

- ・ 4段階で評価。選択肢は以下の通り。

『①あてはまらない』, 『②あまりあてはまらない』 … 否定的評価
『③だいたいあてはまる』, 『④よくあてはまる』 … 肯定的評価
『⑤わからない』 … 評価なし

6. 集計結果に対する評価方法

(1) 平均と評価の判定について

「④よくあてはまる」 4点, 「③だいたいあてはまる」 3点, 「②あまりあてはまらない」 2点, 「①あてはまらない」 1点, 「⑤わからない」 0点（評価なし）として平均をとり, 4点満点で 3.5 点以上を S 評価, 3.0 点以上を A 評価, 平均である 2.5 点以上を B 評価, 平均未満 (2.5 点未満) を C 評価としました。また, 「④よくあてはまる」の割合にも着目しました。

(2) 評価表について

肯定的な評価の高い項目と肯定的な評価の低い項目について, 各 1 位～5 位を表にしました。

7. 調査結果とその概要

※ 添付資料参照（評価表, 生徒集計結果, 保護者集計結果, 教職員集計結果）

(1) 生徒アンケート《全項目の平均値：高等学校 3.10 (昨年比±0.00), 中学校 3.31 (昨年比-0.04)》

全項目の平均値は, 昨年度と比較してほぼ変化はありませんでした。

高等学校を学年ごとにみると, 高校 3 学年の平均値が最も高く, 高校 2 学年の平均値が最も低くなっており, 昨年度と同様の傾向がみられます。高校 3 学年の平均値は昨年度の高校 3 学年と同値ですが, 昨年度 (2 年次) と経年変化でみると +0.09 となっており, 一昨年度 (1 年次) の平均値 (3.15) まで回復していることがわかります。高校 2 学年の平均値は, 昨年度の高校 2 学年よりも低い値 (昨年度比 -0.03) となっており, 昨年度 (1 年次) と経年変化でみると -0.07 と評価が低下しています (一般に学年を経るごとに評価が厳しくなる傾向があります)。高校 1 学年は, 昨年度の高校 1 学年よりも若干評価が高く (昨年度比 +0.02) なっています。

項目別では, 高等学校は『教科の質問』, 『国際交流』, 『模試・検定・講習』, 『ICT の活用』, 『地域・社会貢献』, 『情報伝達』, 『生徒理解』で評価が高く, 概ね昨年度と同じ項目で高い評価となりました。

『国際交流』については, コロナ禍からのプログラム再開により, 昨年度は一昨年度比で +0.47 と大きく上昇した反動で評価が低下した (-0.07) と考えられます。また, 『教科の質問』は, 特別進学コースで引き続き S 評価となっており, 生徒の満足度の高さがうかがえます。反面, 『決まりの遵守』, 『建学の精神』, 『環境美化』, 『いじめ対応』, 『意欲を引き出す授業』の評価が低くなっています。特に『環境美化』は, 平均値が大きく低下 (昨年度比 -0.19) してしまいました。『いじめ対応』, 『決まりの遵守』は昨年度大きく平均値が低下しましたが, 評価の回復には至りませんでした。

中学校は, 『教科の質問』, 『模試・検定・講習』, 『学校行事』の 3 項目で S 評価でした。『施設設備』, 『キリスト教行事』はそれに次いで高い評価になりました。なお, 『学校行事』は, 今年度新たに A 評価から S 評価に上昇しました。一方, 『国際交流』と『施設設備』は S 評価から A 評価へ評価が低下しました。『国際交流』は, 大きく低下 (-0.17) しましたが, 昨年度は海外研修プログラムの再開により一昨年度比で +0.26 でしたので元の評価に戻ったともいえます。逆に『決まりの遵守』, 『いじめ対応』, 『目標や目的』, 『学習意欲』, 『建学の精神』が低い評価となりました。特に『決まりの遵守』は, 昨年に引き続き中学校唯一の B 評価となりました。『決まりの遵守』については, 昨年度よりも若干評価が上昇している (+0.07) 一方, 『学習意欲』 (-0.21), 『目標や目的』 (-0.13), 『建学の精神』 (-0.12) は, 大きく低下しました。

高等学校のコース別では、特別進学コースが高く、文理進学コースと総合進学コースは同じ平均値となりました。昨年度比では、特別進学コースの平均値(昨年度比+0.04)と総合進学コースの平均値(昨年度比+0.02)が上昇し、文理進学コースの平均値(昨年度比-0.04)が低下しました。特別進学コースでは、『教科の質問』が例年同様高評価かつ昨年度と比較して大きく上昇しました(昨年度比+0.16)。また、『模試・検定・講習』、『ICTの活用』、『学力向上の取り組み』で高い評価となりました。学習以外の分野でも評価の上昇が見られ、『部活動』(昨年度比+0.25)、『総合的探究』(昨年度比+0.19)は大幅に上昇しました。その一方で、『環境美化』(昨年度比-0.33)や『決まりの遵守』(昨年度比-0.29)は、他コースよりも大きく低下しました。文理進学コースでは、『教科の質問』、『国際交流』、『模試・検定・講習』が特に高い評価となりました。一方で『学校行事』は一昨年度並みに低下したほか、『カリキュラム』(昨年度比-0.10)、『意欲を引き出す授業』(昨年度比-0.07)、『わかりやすい授業』(昨年度比-0.10)に関しては、A評価からB評価に低下しました。総合進学コースでは、例年と同じ傾向がみられますが、『教科の質問』、『地域・社会貢献』、『国際交流』、『情報伝達』、『ICTの活用』が特に高い評価となりました。

(2) 保護者アンケート《全項目の平均値：高等学校 3.15(昨年比±0.00)、中学校 3.21(昨年比-0.06)》

一昨年度、アンケートの回答方法を無記名マークシートの提出から Classi(ベネッセ社のパソコン・スマホアプリ)の利用に変更したため、大きく回答率が下がってしまいました。昨年度、全体への呼びかけを繰り返すことにより一昨年度よりも回答率が若干上昇しましたが、今年度はまた回答率が下がってしまいました。Classi では無記名方式の未提出者を調べることができず、クラス担任から個別の声掛けができないことが大きな要因となっています。

全項目の平均値は、昨年度と比較して大きな変化はありませんでした。高校は全ての学年・コースにおいて平均値が3.1以上となり、生徒アンケートと比較して評価が高くなっています。

高等学校を学年ごとにみると、生徒と同じく高校3学年の平均値が最も高い結果(昨年度比-0.02)となりました。昨年度(2年次)との経年変化は+0.04、一昨年度(1年次)との経年変化は+0.05で3年間を通して平均値は若干上昇しました。高校2学年の平均値は、若干低下(昨年度比-0.05)しており、昨年度(1年次)との経年変化をみても-0.03でした。高校1学年の平均値は、昨年度よりも上昇(+0.03)しました。

項目別では、前年度までとほぼ同様の傾向が見られます。高等学校の学年別では、S評価が無くなり、中学校では『施設設備』のみがS評価となりました。『施設設備』に関しては、高校1年生を除いて評価が下がっており、生徒数の増加が要因の一つとして考えられます。昨年度、中学校でA評価からS評価となった『総合的探究』、『学校行事』、『国際交流』はS評価からA評価に戻りました。昨年度は、コロナ禍からの行事の再開により、高評価になったと思われます。高等学校は、引き続き『施設設備』、『家庭への連絡』、『キリスト教行事』、『国際交流』、『地域・社会貢献』の評価が高くなっています。逆に、『わかりやすい授業』、『意欲を引き出す授業』の2項目でB評価となっており、授業力向上への要望が高いことが読み取れます。その他にも『いじめ対応』、『カリキュラム』、『進路指導』、『学習意欲』の評価が引き続き低くなっています。中学校は『施設設備』、『キリスト教行事』、『ICTの活用』、『学校行事』、『家庭への連絡』の評価が高く、『いじめ対応』、『わかりやすい授業』、『目標や目的』、『決まりの遵守』、『基本的な生活習慣』の評価が低くなっています。生活関係の項目は評価が大きく変わっていませんが、意欲や取り組みの項目は評価が下がっています。

高等学校のコース別では、『施設設備』、『家庭への連絡』、『地域・社会貢献』、『キリスト教行事』、『国際交流』は全コースとも高く評価され、特別進学コースにおいては他にも『模試・検定・講習』、『学力向上の取り組み』、『教科の質問』が高い評価を得ています。文理進学コースは、『国際交流』、『家庭への連絡』、『模試・検定・講習』の評価が高くなっています。総合進学コースでは、『部活動』などの課外活動などで他のコースよりも高い評価になりました。

学年別では、高校1学年は、『わかりやすい授業』、『意欲を引き出す授業』がB評価となりました。昨年度の高校1学年のB評価4項目より減少しました。高校2学年は、『わかりやすい授業』、『意欲を引き出す授業』に加えて『カリキュラム』『進路行事』がB評価となりました。昨年度(1年次)はB評価が4項目で、『いじめ対応』、『部活動』がB評価からA評価となりました。高校3学年は昨年度B評価がありませんでしたが、今年度『いじめ対応』『わかりやすい授業』がB評価に低下しました。

(3) 教職員アンケート《全項目の平均値：2.91(昨年比-0.12)》

回答率は、昨年度よりも低下しましたが、80%を超えることができました。

全項目の平均値は、2.91 と大きく下がりましたが、一昨年度と同じ水準に戻ったと分析することもできます。ほとんどの項目で昨年度よりも評価が低下していますが、『教員間の相互理解と組織的な教育活動』は2年連続で評価が上昇しました。

最も高い評価は、昨年度に引き続き『国際交流』でしたが平均値は昨年度比-0.12 となりました。昨年度はコロナ禍で中止されていた行事の多くが再開されたこともあり、行事関係の項目の評価が大きく上昇した反動と思われます。今年度は、韓国の姉妹校から20人の留学生や校長先生・引率の先生の受入れを行ったこともあり、引き続き最も高い評価になったと思われます。その他、『教育相談』、『家庭との連絡』、『健康管理』、『生徒理解』などの評価が高く、生徒に対するきめ細やかな対応ができていると評価する教員が多いと思われます。

その一方で、大きく平均値が下がった項目として『カリキュラム』、『決まりの遵守』、『環境美化』、『施設設備』、『地域との交流・連携』、『保護者プログラム』、『学力向上』、『教育目標』の評価が低下しました。そのうち、『地域との交流』、『中高大連携』、『決まりの遵守』、『施設設備』、『研修参加』がC評価となり、C評価の項目は昨年度の1項目から5項目に増加しました。また、『カリキュラム』、『決まりの遵守』、『環境美化』については、2年連続で評価が下がりました。

高等学校 生徒アンケート									
2024年度					2023年度				
肯定的な評価の高い項目					肯定的な評価の高い項目				
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価	
1	教科の質問への対応	3.42	A	-0.02	1	教科の質問への対応	3.43	A	
2	国際交流プログラムの充実	3.26	A	-0.07	2	国際交流プログラムの充実	3.33	A	
3	模擬試験・各種検定・講習会・自律学習の充実	3.25	A	0.04	3	模擬試験・各種検定・講習会・自律学習の充実	3.21	A	
3	ICTの積極的活動	3.25	A	0.04	3	教員の生徒理解・問題への対応	3.21	A	
5	地域や社会に貢献する活動	3.24	A	0.03	3	地域や社会に貢献する活動	3.21	A	
					3	ICTの積極的活動	3.21	A	
肯定的な評価の低い項目					肯定的な評価の低い項目				
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価	
26	学ぶ意欲を引き出す授業	2.93	B	-0.04	26	学ぶ意欲を引き出す授業	2.98	B	
26	いじめの早期発見への取り組み	2.93	B	0.03	27	総合的な探究の時間の充実	2.93	B	
28	環境美化への取り組み	2.87	B	-0.19	28	いじめの早期発見への取り組み	2.90	B	
29	建学の精神や教育目標への取り組み	2.82	B	-0.03	29	校則や決まりの遵守	2.86	B	
30	校則や決まりの遵守	2.79	B	-0.07	30	建学の精神や教育目標への取り組み	2.84	B	
高等学校 保護者アンケート									
2024年度					2023年度				
肯定的な評価の高い項目					肯定的な評価の高い項目				
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価	
1	校舎やグラウンドなどの施設・設備	3.38	A	-0.07	1	校舎やグラウンドなどの施設・設備	3.45	A	
2	学校から家庭への連絡・情報提供	3.34	A	0.03	2	地域や社会に貢献する活動	3.34	A	
3	礼拝やキリスト教行事の充実	3.32	A	-0.01	3	礼拝やキリスト教行事の充実	3.33	A	
4	国際交流プログラムの充実	3.31	A	0.03	4	学校から家庭への連絡・情報提供	3.31	A	
5	地域や社会に貢献する活動	3.26	A	-0.08	5	国際交流プログラムの充実	3.28	A	
肯定的な評価の低い項目					肯定的な評価の低い項目				
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価	
27	学習や資格取得に向けての意欲	3.07	A	0.01	25	適切なカリキュラム	3.06	A	
27	適切な進路指導	3.07	A	0.01	25	学習や資格取得に向けての意欲	3.06	A	
29	適切なカリキュラム	3.02	A	-0.04	25	適切な進路指導	3.06	A	
30	いじめの早期発見への取り組み	3.00	A	0.02	25	部活動の充実	3.06	A	
31	学ぶ意欲を引き出す授業	2.95	B	0.01	29	建学の精神や教育目標への取り組み	3.05	A	
32	わかりやすい授業への工夫・改善	2.89	B	-0.01	30	いじめの早期発見への取り組み	2.98	B	
					31	学ぶ意欲を引き出す授業	2.94	B	
					32	わかりやすい授業への工夫・改善	2.89	B	
中学校 生徒アンケート									
2024年度					2023年度				
肯定的な評価の高い項目					肯定的な評価の高い項目				
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価	
1	教科の質問への対応	3.64	S	0.03	1	教科の質問への対応	3.61	S	
2	模擬試験・各種検定・講習会・自律学習の充実	3.52	S	-0.02	1	校舎やグラウンドなどの施設・設備	3.61	S	
2	学校行事の充実	3.52	S	0.08	3	国際交流プログラムの充実	3.59	S	
4	校舎やグラウンドなどの施設・設備	3.48	A	-0.14	4	模擬試験・各種検定・講習会・自律学習の充実	3.54	S	
4	礼拝やキリスト教行事の充実	3.48	A	0.10	5	ICTの積極的活動	3.46	A	
肯定的な評価の低い項目					肯定的な評価の低い項目				
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価	
26	建学の精神や教育目標への取り組み	3.13	A	-0.12	25	目標や目的を持った学校生活	3.25	A	
26	学習や資格取得に向けての意欲	3.13	A	-0.21	25	部活動の充実	3.25	A	
28	目標や目的を持った学校生活	3.13	A	-0.13	25	教員の生徒理解・問題への対応	3.25	A	
29	いじめの早期発見への取り組み	3.03	A	0.02	28	総合的な探究の時間の充実	3.19	A	
30	校則や決まりの遵守	2.95	B	0.07	29	いじめの早期発見への取り組み	3.02	A	
					30	校則や決まりの遵守	2.88	B	
中学校 保護者アンケート									
2024年度					2023年度				
肯定的な評価の高い項目					肯定的な評価の高い項目				
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価	
1	校舎やグラウンドなどの施設・設備	3.61	S	-0.07	1	校舎やグラウンドなどの施設・設備	3.68	S	
2	礼拝やキリスト教行事の充実	3.40	A	-0.07	2	国際交流プログラムの充実	3.52	S	
2	ICTの積極的活動	3.40	A	0.13	3	総合的な探究の時間の充実	3.51	S	
4	学校行事の充実	3.38	A	-0.12	4	学校行事の充実	3.50	S	
5	学校から家庭への連絡・情報提供	3.37	A	0.05	5	礼拝やキリスト教行事の充実	3.46	A	
肯定的な評価の低い項目					肯定的な評価の低い項目				
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価	
28	基本的生活習慣の指導	3.06	A	-0.12	28	学習や資格取得に向けての意欲	3.11	A	
29	校則や決まりの遵守	3.04	A	-0.01	29	進路関係行事の充実	3.09	A	
30	目標や目的を持った学校生活	2.98	B	0.00	30	校則や決まりの遵守	3.05	A	
30	わかりやすい授業への工夫・改善	2.98	B	-0.27	31	目標や目的を持った学校生活	2.99	B	
32	いじめの早期発見への取り組み	2.94	B	-0.04	32	いじめの早期発見への取り組み	2.98	B	

教員自己評価									
2024年度					2023年度				
肯定的な評価の高い項目					肯定的な評価の高い項目				
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価	
1	国際交流プログラムの充実	3.44	A	-0.12	1	国際交流プログラムの充実	3.56	S	
2	教員・カウンセラーの教育相談体制	3.39	A	0.07	2	教員の生徒理解・問題への対応	3.43	A	
3	学校から家庭への連絡・情報提供	3.31	A	0.03	3	学年やコースによる学力向上の取り組み	3.41	A	
4	生徒の健康管理	3.24	A	-0.06	4	教員・カウンセラーの教育相談体制	3.32	A	
5	教員の生徒理解・問題への対応	3.20	A	-0.23	5	生徒の健康管理	3.31	A	
肯定的な評価の低い項目					肯定的な評価の低い項目				
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価	
33	施設・設備・教具の整備	2.49	C	-0.27	33	総合的な探究の時間の充実	2.71	B	
33	校内研修の実施や外部研修への参加	2.49	C	-0.12	34	諸会議の効率的運用	2.62	B	
35	校則の遵守と基本的生活習慣の定着	2.42	C	-0.31	35	校内研修の実施や外部研修への参加	2.61	B	
36	尚綱中・高・大連携のための取り組み	2.26	C	-0.06	36	地域や地域住民との交流・連携	2.51	B	
36	地域や地域住民との交流・連携	2.26	C	-0.26	37	尚綱中・高・大連携のための取り組み	2.32	C	

【表の見方】

1 平均と評価の判定について

・「とても思う」4点, 「思う」3点, 「少し思う」2点, 「思わない」1点, 「分からない」0点（評価なし）

・平均をとり、4点満点で3.5以上をS, 3.0以上をA, 平均である2.5以上をB, 平均未満をCとした。

2 評価表について

・肯定的な評価の高い項目と肯定的な評価の低い項目について、それぞれ順位1位～5位までを表にした。

2024学校評価回収率(%)

	生徒	保護者
中学校	84.6	75.6
高校総進	93.5	67.6
高校文理	92.6	69.6
高校特進	98.1	67.6
高1	95.3	80.2
高2	91.3	66.0
高3	94.3	57.0
高校全体	93.6	68.4

教員	83.1
----	------

2023学校評価回収率(%)

	生徒	保護者
中学校	92.5	83.8
高校総進	88.8	73.5
高校文理	93.1	73.8
高校特進	98.1	70.6
高1	91.3	75.4
高2	90.8	76.1
高3	94.0	67.0
高校全体	91.8	73.7

教員	91.1
----	------

※ 次頁以降の各回答割合の色分けは以下の通りです。

・「よくあてはまる」

☞ 60%以上、40%以上、30%以上、20%以上を茶色の濃淡で着色しています。

・「だいたいあてはまる」

☞ 50%以上を茶色で着色しています。

・「あまりあてはまらない」

☞ 50%以上を水色で着色しています。

・「あてはまらない」

☞ 20%以上を水色で着色しています。

2024年度学校評価アンケート(生徒)

中学校

2025/2/12

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
私にとって、尚綱での学校生活は全般的に満足できる。	私は、目標や目的を持って今の学校生活を送っている。	尚綱は、「建学の精神」や「教育目標」を日々の活動に生かしている。	学年やコースの教育課程（カリキュラム）は、生徒の力を伸ばし、進路希望を実現するよう工夫されている。	学年やコースは、生徒の学力向上を目指して積極的に取り組んでいる。	学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている。	わかりやすい授業への工夫・改善が行われている。	多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいる。	総合的な探究の時間は、充実した学びとなっている。	学校行事が充実し、有意義なものとなっている。	留学や姉妹校交流などの国際交流プログラムが充実しており、魅力的である。	進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	進路ガイダンスや進路情報の提供、講演会や見学会などの進路・キャリア教育の関連行事が充実し、進路を考える上で役立っている。	進路実現のために、外部テスト（模擬試験等）、各種検定・講習会・自律学習などが効果的に計画・実施されている。	生徒会・委員会・ホームルーム活動などの特別活動は、活発に行われている。	部活動は、学習と両立しており、学校生活を充実させるものになっている。	挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている。	尚綱生は、校則や決まりを守っている。	学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。	教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができています。	担任や主任の先生は、面談等を通じて生徒理解に努め、問題が起きた時に解決のために機敏に対応してくれる。	学校では健康管理が行き届き、安全な学校生活が送れるような配慮がなされている。	尚綱生は、清掃活動やゴミの分別など、環境美化に取り組んでいる。	毎朝の礼拝やキリスト教行事（キリスト教教育週間やクリスマス礼拝など）が充実し、有意義なものとなっている。	ボランティア（高校）や奉仕活動など、地域や社会に貢献する活動が活発である。	災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	学校生活の様々な場面において、ICTが積極的に活用されている。	様々な連絡方法を通じて、学校の情報は適切に伝えられている。

中学1年

回答数 22 / 26

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
よくあてはまる	36%	32%	27%	32%	45%	32%	27%	59%	23%	27%	55%	41%	45%	41%	59%	32%	36%	50%	23%	32%	41%	50%	32%	23%	55%	41%	18%	55%	45%	41%
だいたいあてはまる	59%	36%	41%	41%	41%	55%	59%	41%	50%	59%	36%	50%	50%	41%	36%	50%	41%	36%	41%	41%	36%	32%	45%	45%	32%	55%	50%	32%	36%	45%
あまりあてはまらない	5%	23%	18%	9%	9%	9%	14%	0%	14%	0%	5%	0%	0%	0%	0%	9%	9%	9%	27%	9%	9%	5%	5%	9%	5%	0%	18%	5%	5%	0%
あてはまらない	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	5%	0%	5%	0%	9%	0%	0%	5%	0%	5%	0%	0%	5%	5%	5%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
わからない	0%	9%	14%	18%	5%	5%	0%	14%	0%	9%	5%	5%	5%	9%	5%	9%	14%	0%	9%	14%	14%	9%	14%	18%	9%	5%	14%	9%	14%	14%

中学2年

回答数 27 / 34

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
よくあてはまる	48%	37%	33%	44%	26%	33%	52%	78%	26%	48%	63%	70%	41%	48%	59%	52%	41%	41%	26%	30%	44%	56%	48%	41%	63%	67%	48%	63%	63%	63%
だいたいあてはまる	48%	52%	63%	52%	63%	59%	48%	22%	59%	44%	33%	26%	56%	48%	41%	44%	48%	56%	59%	44%	33%	33%	41%	52%	37%	30%	41%	37%	26%	33%
あまりあてはまらない	4%	11%	4%	0%	4%	4%	0%	11%	4%	4%	0%	0%	4%	0%	0%	4%	0%	4%	11%	15%	7%	7%	4%	4%	0%	0%	0%	0%	0%	4%
あてはまらない	0%	0%	0%	0%	4%	0%	0%	4%	0%	0%	0%	4%	0%	0%	0%	0%	0%	4%	4%	4%	4%	4%	0%	0%	0%	4%	0%	4%	0%	0%
わからない	0%	0%	0%	4%	4%	4%	0%	0%	0%	4%	0%	0%	4%	0%	0%	11%	0%	0%	0%	7%	11%	0%	4%	4%	0%	4%	7%	0%	7%	0%

中学3年

回答数 17 / 18

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
よくあてはまる	18%	18%	18%	35%	18%	24%	35%	41%	24%	24%	47%	35%	18%	35%	29%	24%	24%	24%	12%	18%	29%	18%	12%	18%	24%	6%	18%	24%	18%	29%
だいたいあてはまる	47%	59%	41%	41%	53%	59%	53%	47%	71%	53%	41%	47%	59%	47%	59%	35%	59%	53%	41%	35%	53%	53%	65%	59%	65%	65%	53%	65%	59%	47%
あまりあてはまらない	6%	12%	18%	0%	18%	12%	6%	0%	0%	0%	0%	6%	6%	0%	6%	12%	0%	0%	24%	24%	6%	12%	6%	12%	0%	12%	24%	0%	12%	18%
あてはまらない	12%	6%	6%	6%	0%	0%	0%	0%	6%	6%	6%	6%	6%	6%	0%	0%	6%	6%	6%	6%	0%	0%	12%	6%	6%	6%	0%	6%	0%	0%
わからない	18%	6%	18%	18%	12%	6%	12%	6%	18%	6%	6%	6%	12%	12%	6%	29%	18%	18%	18%	18%	12%	18%	6%	6%	6%	12%	6%	6%	12%	6%

中学 全体

回答数 66 / 78

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
よくあてはまる	36%	30%	27%	38%	30%	30%	39%	62%	24%	35%	56%	52%	36%	42%	52%	38%	35%	39%	21%	27%	29%	39%	44%	33%	29%	50%	42%	30%	50%	47%
だいたいあてはまる	52%	48%	50%	45%	53%	58%	53%	35%	59%	52%	36%	39%	55%	45%	44%	44%	48%	48%	48%	41%	39%	38%	48%	52%	42%	47%	47%	42%	38%	41%
あまりあてはまらない	5%	15%	12%	3%	9%	8%	6%	0%	9%	2%	3%	2%	2%	2%	2%	8%	3%	5%	20%	15%	8%	8%	5%	8%	2%	3%	12%	2%	5%	6%
あてはまらない	3%	2%	2%	2%	2%	0%	0%	0%	2%	3%	2%	5%	2%	5%	0%	0%	3%	3%	5%	2%	2%	3%	6%	3%	2%	2%	2%	2%	2%	0%
わからない	5%	5%	9%	12%	6%	5%	2%	3%	6%	9%	3%	3%	6%	6%	3%	11%	14%	5%	8%	12%	12%	8%	8%	9%	5%	6%	9%	5%	11%	6%

2024年度学校評価アンケート(生徒)

高等学校

2025/2/12

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
私にとって、尚綱での学校生活は全般的に満足できる。	私は、目標や目的を持って今の学校生活を送っている。	尚綱は、「建学の精神」や「教育目標」を日々の活動に生かしている。	学年やコースの教育課程（カリキュラム）は、生徒の力を伸ばし、進路希望を実現するよう工夫されている。	学年やコースは、生徒の学力向上を目指して積極的に取り組んでいる。	学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている。	わかりやすい授業への工夫・改善が行われている。	多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいる。	総合的な探究の時間は、充実した学びとなっている。	学校行事が充実し、有意義なものとなっている。	留学や姉妹校交流などの国際交流プログラムが充実しており、魅力的である。	進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	進路ガイダンスや進路情報の提供、講演会や見学会などの進路・キャリア教育の関連行事が充実し、進路を考える上で役立っている。	進路実現のために、外部テスト（模擬試験等）、各種検定・講習会・自律学習などが効果的に計画・実施されている。	生徒会・委員会・ホームルーム活動などの特別活動は、活発に行われている。	部活動は、学習と両立しており、学校生活を充実させるものになっている。	挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている。	尚綱生は、校則や決まりを守っている。	学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。	教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができています。	担任や主任の先生は、面談等を通じて生徒理解に努め、問題が起きた時に解決のために機敏に対応してくれる。	学校では健康管理が行き届き、安全な学校生活が送れるような配慮がなされている。	尚綱生は、清掃活動やゴミの分別など、環境美化に取り組んでいる。	毎朝の礼拝やキリスト教行事（キリスト教教育週間やクリスマス礼拝など）が充実し、有意義なものとなっている。	ボランティア（高校）や奉仕活動など、地域や社会に貢献する活動が活発である。	災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	学校生活の様々な場面において、ICTが積極的に活用されている。	様々な連絡方法を通じて、学校の情報は適切に伝えられている。

高校1年

回答数 346 / 363

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
よくあてはまる	21%	25%	11%	22%	29%	20%	19%	51%	24%	26%	29%	38%	25%	34%	36%	31%	32%	25%	18%	17%	21%	34%	32%	22%	29%	33%	23%	42%	34%	37%
だいたいあてはまる	58%	52%	50%	54%	53%	56%	51%	36%	55%	49%	49%	44%	56%	51%	49%	51%	42%	55%	51%	41%	44%	46%	49%	49%	48%	49%	54%	41%	46%	51%
あまりあてはまらない	13%	15%	16%	9%	8%	15%	20%	4%	10%	12%	12%	8%	5%	7%	8%	8%	12%	11%	17%	11%	7%	5%	7%	15%	8%	5%	8%	7%	5%	4%
あてはまらない	5%	4%	6%	5%	3%	5%	3%	2%	2%	5%	7%	4%	3%	2%	1%	2%	4%	3%	7%	4%	2%	2%	3%	4%	8%	2%	5%	5%	2%	3%
わからない	3%	4%	16%	10%	7%	4%	6%	7%	10%	7%	3%	6%	11%	6%	6%	8%	11%	6%	8%	27%	25%	13%	9%	9%	7%	11%	11%	5%	14%	5%

高校2年

回答数 314 / 344

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
よくあてはまる	17%	22%	10%	16%	23%	16%	18%	43%	21%	20%	22%	34%	26%	26%	33%	28%	21%	24%	12%	13%	21%	27%	24%	18%	26%	28%	25%	27%	28%	31%
だいたいあてはまる	63%	53%	47%	55%	57%	57%	56%	47%	59%	53%	55%	46%	55%	55%	53%	53%	51%	52%	48%	41%	46%	48%	56%	45%	48%	52%	56%	51%	54%	52%
あまりあてはまらない	11%	15%	21%	14%	8%	18%	16%	4%	10%	14%	14%	9%	9%	8%	6%	11%	9%	16%	24%	10%	4%	8%	8%	22%	11%	7%	10%	13%	5%	8%
あてはまらない	5%	5%	9%	5%	5%	5%	4%	2%	2%	8%	6%	3%	4%	4%	2%	2%	4%	6%	9%	8%	4%	4%	4%	6%	8%	3%	4%	4%	4%	3%
わからない	4%	4%	14%	11%	7%	5%	5%	4%	9%	5%	3%	8%	6%	7%	6%	6%	15%	3%	7%	29%	25%	12%	8%	9%	7%	4%	5%	5%	8%	5%

高校3年

回答数 283 / 300

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
よくあてはまる	28%	41%	21%	20%	29%	22%	27%	47%	26%	25%	36%	42%	36%	33%	39%	30%	35%	28%	17%	20%	28%	34%	33%	22%	35%	35%	36%	37%	39%	35%
だいたいあてはまる	56%	40%	53%	53%	52%	55%	54%	43%	54%	47%	47%	42%	52%	50%	44%	51%	45%	50%	48%	38%	41%	49%	50%	40%	49%	46%	47%	43%	46%	49%
あまりあてはまらない	9%	12%	11%	14%	11%	13%	12%	2%	10%	14%	11%	5%	5%	9%	7%	10%	6%	13%	17%	9%	5%	6%	6%	20%	7%	4%	8%	8%	4%	7%
あてはまらない	4%	4%	5%	5%	3%	5%	4%	2%	3%	8%	4%	3%	3%	5%	5%	2%	3%	5%	8%	6%	4%	2%	3%	10%	5%	2%	3%	5%	3%	3%
わからない	3%	4%	11%	8%	5%	4%	4%	6%	7%	5%	2%	9%	4%	4%	6%	7%	11%	4%	9%	27%	22%	9%	8%	7%	4%	13%	6%	7%	6%	6%

高校 全体

回答数 943 / 1007

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
よくあてはまる	22%	29%	14%	19%	27%	19%	21%	47%	24%	24%	29%	38%	29%	31%	36%	30%	29%	26%	16%	17%	23%	31%	30%	21%	30%	32%	28%	35%	33%	34%
だいたいあてはまる	59%	49%	50%	54%	54%	56%	54%	42%	56%	50%	50%	44%	54%	52%	49%	52%	46%	52%	49%	40%	44%	48%	52%	45%	48%	49%	53%	45%	49%	51%
あまりあてはまらない	11%	14%	17%	12%	9%	15%	16%	3%	10%	13%	12%	7%	6%	8%	7%	10%	9%	13%	19%	10%	6%	6%	7%	19%	9%	6%	8%	9%	5%	7%
あてはまらない	4%	4%	6%	5%	4%	5%	4%	2%	2%	7%	6%	3%	3%	3%	3%	2%	4%	4%	8%	6%	3%	3%	3%	7%	7%	3%	4%	4%	3%	3%
わからない	3%	4%	14%	10%	6%	4%	5%	5%	9%	6%	3%	8%	8%	6%	6%	7%	12%	4%	8%	27%	24%	11%	8%	9%	6%	11%	7%	6%	10%	5%

2024年度学校評価アンケート(生徒)

特進コース

2025/2/12

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
私にとって、尚綱での学校生活は全般的に満足できる。	私は、目標や目的を持って今の学校生活を送っている。	尚綱は、「建学の精神」や「教育目標」を日々の活動に生かしている。	学年やコースの教育課程（カリキュラム）は、生徒の力を伸ばし、進路希望を実現するよう工夫されている。	学年やコースは、生徒の学力向上を目指して積極的に取り組んでいる。	学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている。	わかりやすい授業への工夫・改善が行われている。	多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいる。	総合的な探究の時間は、充実した学びとなっている。	学校行事が充実し、有意義なものとなっている。	留学や姉妹校交流などの国際交流プログラムが充実しており、魅力的である。	進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	進路ガイダンスや進路情報の提供、講演会や見学会などの進路・キャリア教育の関連行事が充実し、進路を考える上で役立っている。	進路実現のために、外部テスト（模擬試験等）、各種検定、講習会・自律学習などが効果的に計画・実施されている。	生徒会・委員会・ホームルーム活動などの特別活動は、活発に行われている。	部活動は、学習と両立しており、学校生活を充実させるものになっている。	挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている。	尚綱生は、校則や決まりを守っている。	学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。	教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができています。	担任や主任の先生は、面談等を通じて生徒理解に努め、問題が起きた時に解決のために機敏に対応してくれる。	学校では健康管理が行き届き、安全な学校生活が送れるような配慮がなされている。	尚綱生は、清掃活動やゴミの分別など、環境美化に取り組んでいる。	毎期の礼拝やキリスト教行事（キリスト教教育週間やクリスマス礼拝など）が充実し、有意義なものとなっている。	ボランティア（高校）や奉仕活動など、地域や社会に貢献する活動が活発である。	災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	学校生活の様々な場面において、ICTが積極的に活用されている。	様々な連絡方法を通じて、学校の情報は適切に伝えられている。

高1 特進

回答数 32 / 33

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
よくあてはまる	38%	41%	25%	56%	69%	56%	53%	91%	22%	63%	34%	38%	59%	63%	84%	38%	31%	38%	6%	16%	38%	66%	47%	22%	44%	41%	38%	59%	66%	53%
だいたいあてはまる	50%	50%	59%	38%	28%	38%	38%	6%	69%	38%	56%	41%	31%	28%	13%	44%	22%	53%	56%	38%	44%	31%	38%	41%	41%	41%	50%	31%	28%	44%
あまりあてはまらない	6%	3%	13%	3%	0%	3%	3%	0%	0%	0%	3%	13%	3%	9%	0%	16%	3%	6%	25%	9%	6%	3%	9%	19%	3%	9%	9%	9%	3%	3%
あてはまらない	3%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	6%	6%	0%	0%	0%	0%	3%	3%	3%	3%	0%	0%	0%	3%	6%	0%	0%	0%	0%	0%
わからない	3%	6%	3%	3%	3%	3%	6%	3%	9%	0%	0%	3%	6%	0%	3%	3%	41%	0%	9%	34%	13%	0%	6%	16%	6%	9%	3%	0%	3%	0%

高2 特進

回答数 38 / 39

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
よくあてはまる	18%	29%	16%	18%	34%	16%	18%	61%	18%	18%	32%	39%	34%	29%	45%	32%	21%	24%	8%	16%	32%	32%	32%	18%	39%	34%	39%	42%	45%	29%
だいたいあてはまる	58%	47%	26%	50%	53%	66%	68%	34%	55%	53%	53%	37%	37%	45%	39%	47%	32%	42%	55%	42%	39%	53%	53%	37%	21%	42%	50%	45%	34%	39%
あまりあてはまらない	13%	16%	26%	21%	5%	13%	11%	3%	5%	13%	8%	8%	13%	16%	11%	11%	5%	18%	21%	11%	5%	3%	8%	24%	16%	8%	3%	5%	3%	13%
あてはまらない	8%	8%	24%	8%	8%	5%	3%	3%	3%	13%	8%	5%	11%	5%	5%	3%	11%	11%	11%	8%	8%	8%	13%	16%	3%	5%	3%	5%	11%	11%
わからない	3%	0%	8%	3%	0%	0%	0%	0%	18%	3%	0%	11%	5%	5%	0%	8%	32%	5%	5%	24%	16%	5%	0%	8%	8%	13%	3%	5%	13%	8%

高3 特進

回答数 36 / 36

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
よくあてはまる	42%	53%	28%	33%	50%	33%	33%	72%	22%	25%	36%	28%	19%	31%	50%	19%	22%	22%	6%	11%	28%	25%	36%	11%	44%	31%	44%	28%	42%	44%
だいたいあてはまる	42%	28%	53%	42%	39%	58%	58%	25%	50%	42%	42%	47%	61%	47%	33%	53%	28%	56%	47%	31%	39%	44%	47%	44%	42%	47%	42%	44%	56%	44%
あまりあてはまらない	8%	14%	8%	17%	8%	6%	3%	0%	14%	22%	17%	8%	11%	17%	14%	17%	8%	14%	19%	14%	3%	11%	8%	25%	11%	3%	8%	14%	0%	6%
あてはまらない	3%	0%	0%	3%	0%	0%	0%	0%	0%	3%	3%	0%	3%	3%	0%	0%	3%	3%	17%	0%	3%	0%	3%	8%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
わからない	6%	6%	11%	6%	3%	3%	6%	3%	14%	14%	8%	17%	6%	3%	3%	11%	39%	6%	11%	44%	28%	19%	6%	11%	3%	19%	6%	14%	3%	6%

特進 全体

回答数 106 / 108

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
よくあてはまる	32%	41%	23%	35%	50%	34%	34%	74%	21%	34%	34%	35%	37%	40%	58%	29%	25%	27%	7%	14%	32%	40%	38%	17%	42%	35%	41%	42%	50%	42%
だいたいあてはまる	50%	42%	45%	43%	41%	55%	56%	23%	58%	44%	50%	42%	43%	41%	28%	48%	27%	50%	53%	37%	41%	43%	46%	41%	34%	43%	47%	41%	40%	42%
あまりあてはまらない	9%	11%	16%	14%	5%	8%	6%	1%	7%	12%	9%	9%	9%	14%	8%	14%	6%	13%	22%	11%	5%	6%	8%	23%	10%	7%	7%	9%	2%	8%
あてはまらない	5%	3%	8%	4%	3%	2%	1%	1%	1%	6%	6%	4%	5%	3%	2%	1%	6%	6%	10%	4%	4%	3%	4%	8%	8%	1%	2%	1%	2%	4%
わからない	4%	4%	8%	4%	2%	2%	4%	2%	14%	4%	1%	10%	6%	3%	2%	8%	37%	4%	8%	34%	19%	8%	4%	11%	6%	14%	4%	7%	7%	5%

2024年度学校評価アンケート(生徒)

文理コース

2025/2/12

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
私にとって、尚綱での学校生活は全般的に満足できる。	私は、目標や目的を持って今の学校生活を送っている。	尚綱は、「建学の精神」や「教育目標」を日々の活動に生かしている。	学年やコースの教育課程（カリキュラム）は、生徒の力を伸ばし、進路希望を実現するよう工夫されている。	学年やコースは、生徒の学力向上を目指して積極的に取り組んでいる。	学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている。	わかりやすい授業への工夫・改善が行われている。	多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいる。	総合的な探究の時間は、充実した学びとなっている。	学校行事が充実し、有意義なものとなっている。	留学や姉妹校交流などの国際交流プログラムが充実しており、魅力的である。	進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	進路ガイダンスや進路情報の提供、講演会や見学会などの進路・キャリア教育の関連行事が充実し、進路を考える上で役立っている。	進路実現のために、外部テスト（模擬試験等）、各種検定、講習会・自律学習などが効果的に計画・実施されている。	生徒会・委員会・ホームルーム活動などの特別活動は、活発に行われている。	部活動は、学習と両立しており、学校生活を充実させるものになっている。	挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている。	尚綱生は、校則や決まりを守っている。	学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。	教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができています。	担任や主任の先生は、面談等を通じて生徒理解に努め、問題が起きた時に解決のために機敏に対応してくれる。	学校では健康管理が行き届き、安全な学校生活が送れるような配慮がなされている。	尚綱生は、清掃活動やゴミの分別など、環境美化に取り組んでいる。	毎期の礼拝やキリスト教行事（キリスト教教育週間やクリスマス礼拝など）が充実し、有意義なものとなっている。	ボランティア（高校）や奉仕活動など、地域や社会に貢献する活動が活発である。	災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	学校生活の様々な場面において、ICTが積極的に活用されている。	様々な連絡方法を通じて、学校の情報は適切に伝えられている。

高1 文理

回答数 133 / 140

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
よくあてはまる	20%	25%	12%	22%	30%	20%	15%	56%	28%	24%	29%	43%	23%	35%	32%	32%	40%	26%	18%	18%	17%	35%	32%	24%	31%	35%	25%	44%	34%	43%
だいたいあてはまる	55%	52%	41%	46%	47%	48%	48%	32%	46%	44%	47%	34%	53%	50%	50%	48%	35%	52%	47%	39%	41%	43%	49%	50%	41%	40%	44%	36%	45%	41%
あまりあてはまらない	17%	17%	19%	11%	11%	17%	26%	2%	11%	17%	10%	11%	7%	8%	11%	8%	10%	12%	17%	9%	8%	8%	8%	11%	10%	9%	11%	7%	5%	6%
あてはまらない	7%	6%	11%	9%	5%	11%	5%	3%	3%	7%	11%	6%	5%	4%	3%	4%	6%	5%	9%	5%	4%	4%	5%	5%	13%	4%	6%	8%	5%	5%
わからない	2%	1%	18%	12%	8%	4%	5%	8%	12%	8%	3%	7%	13%	4%	5%	8%	10%	5%	10%	29%	30%	11%	7%	10%	6%	13%	14%	5%	11%	5%

高2 文理

回答数 138 / 156

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
よくあてはまる	18%	22%	7%	17%	22%	17%	23%	49%	19%	21%	22%	36%	24%	28%	36%	30%	22%	22%	10%	12%	20%	28%	22%	17%	28%	28%	25%	27%	28%	30%
だいたいあてはまる	67%	57%	52%	54%	57%	60%	55%	42%	60%	54%	59%	45%	61%	57%	52%	54%	51%	52%	49%	39%	48%	51%	57%	46%	47%	48%	53%	51%	59%	54%
あまりあてはまらない	9%	14%	22%	12%	7%	13%	14%	2%	13%	13%	14%	8%	5%	7%	5%	11%	12%	15%	22%	11%	3%	8%	9%	23%	12%	9%	12%	12%	4%	8%
あてはまらない	2%	2%	7%	4%	5%	2%	2%	2%	1%	7%	2%	1%	2%	2%	2%	1%	2%	6%	10%	7%	3%	4%	4%	4%	6%	3%	6%	5%	4%	1%
わからない	4%	5%	12%	13%	9%	7%	6%	4%	7%	5%	4%	10%	8%	6%	4%	4%	13%	4%	9%	32%	27%	9%	7%	9%	8%	12%	5%	4%	7%	6%

高3 文理

回答数 119 / 125

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
よくあてはまる	26%	41%	12%	12%	25%	19%	23%	41%	24%	20%	34%	42%	37%	26%	43%	25%	30%	22%	14%	17%	23%	32%	30%	16%	24%	25%	31%	38%	33%	23%
だいたいあてはまる	64%	43%	69%	66%	65%	64%	63%	54%	66%	55%	52%	45%	54%	57%	47%	59%	55%	64%	60%	45%	48%	60%	59%	50%	61%	55%	55%	47%	51%	64%
あまりあてはまらない	7%	9%	7%	12%	8%	13%	11%	1%	5%	13%	8%	3%	4%	11%	3%	10%	7%	12%	16%	8%	6%	3%	4%	23%	7%	3%	8%	6%	5%	8%
あてはまらない	3%	3%	3%	5%	2%	3%	3%	2%	2%	8%	4%	1%	2%	3%	4%	2%	3%	2%	7%	7%	3%	1%	3%	7%	7%	3%	3%	4%	3%	3%
わからない	0%	3%	9%	5%	1%	1%	1%	3%	3%	5%	2%	10%	3%	3%	3%	4%	5%	1%	3%	24%	20%	4%	4%	5%	2%	13%	3%	5%	8%	3%

特進 文理

回答数 390 / 421

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
よくあてはまる	21%	29%	10%	17%	26%	19%	20%	49%	23%	22%	28%	40%	28%	30%	37%	29%	31%	24%	14%	15%	20%	31%	23%	19%	27%	29%	27%	36%	31%	32%
だいたいあてはまる	62%	51%	53%	55%	56%	57%	55%	42%	57%	51%	53%	41%	56%	55%	50%	53%	47%	56%	51%	41%	46%	51%	55%	48%	49%	47%	51%	45%	52%	53%
あまりあてはまらない	11%	13%	16%	12%	8%	15%	17%	2%	10%	14%	11%	7%	5%	8%	6%	9%	9%	13%	18%	9%	5%	6%	7%	19%	9%	7%	10%	8%	4%	7%
あてはまらない	4%	4%	7%	6%	4%	5%	3%	2%	2%	7%	6%	3%	3%	3%	3%	2%	4%	4%	9%	6%	3%	3%	4%	5%	8%	3%	5%	6%	4%	3%
わからない	2%	3%	13%	10%	6%	4%	4%	5%	8%	6%	3%	9%	8%	4%	4%	5%	9%	4%	7%	29%	26%	8%	6%	8%	5%	13%	8%	5%	9%	5%

2024年度学校評価アンケート(生徒)

総進コース

2025/2/12

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
私にとって、尚綱での学校生活は全般的に満足できる。	私は、目標や目的を持って今の学校生活を送っている。	尚綱は、「建学の精神」や「教育目標」を日々の活動に生かしている。	学年やコースの教育課程（カリキュラム）は、生徒の力を伸ばし、進路希望を実現するよう工夫されている。	学年やコースは、生徒の学力向上を目指して積極的に取り組んでいる。	学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている。	わかりやすい授業への工夫・改善が行われている。	多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいる。	総合的な探究の時間は、充実した学びとなっている。	学校行事が充実し、有意義なものとなっている。	留学や姉妹校交流などの国際交流プログラムが充実しており、魅力的である。	進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	進路ガイダンスや進路情報の提供、講演会や見学会などの進路・キャリア教育の関連行事が充実し、進路を考える上で役立っている。	進路実現のために、外部テスト（模擬試験等）、各種検定・講習会・自律学習などが効果的に計画・実施されている。	生徒会・委員会・ホームルーム活動などの特別活動は、活発に行われている。	部活動は、学習と両立しており、学校生活を充実させるものになっている。	挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている。	尚綱生は、校則や決まりを守っている。	学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。	教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができています。	担任や主任の先生は、面談等を通じて生徒理解に努め、問題が起きた時に解決のために機敏に対応してくれる。	学校では健康管理が行き届き、安全な学校生活が送れるような配慮がなされている。	尚綱生は、清掃活動やゴミの分別など、環境美化に取り組んでいる。	毎期の礼拝やキリスト教行事（キリスト教教育週間やクリスマス礼拝など）が充実し、有意義なものとなっている。	ボランティア（高校）や奉仕活動など、地域や社会に貢献する活動が活発である。	災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	学校生活の様々な場面において、ICTが積極的に活用されている。	様々な連絡方法を通じて、学校の情報は適切に伝えられている。

高1 総進

回答数 181 / 190

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
よくあてはまる	20%	23%	8%	15%	22%	13%	17%	41%	21%	22%	28%	35%	20%	28%	31%	29%	25%	23%	20%	16%	22%	28%	29%	20%	26%	30%	18%	38%	28%	30%
だいたいあてはまる	61%	52%	55%	62%	61%	66%	56%	44%	59%	55%	50%	51%	62%	55%	54%	54%	51%	57%	52%	44%	46%	51%	51%	51%	54%	57%	61%	47%	49%	59%
あまりあてはまらない	12%	15%	15%	8%	8%	15%	19%	6%	10%	10%	15%	6%	4%	7%	7%	7%	14%	10%	15%	12%	7%	4%	7%	18%	8%	2%	6%	6%	6%	3%
あてはまらない	3%	3%	4%	4%	2%	2%	2%	2%	2%	6%	4%	2%	2%	2%	1%	1%	3%	2%	6%	4%	2%	1%	2%	4%	4%	2%	6%	3%	1%	2%
わからない	4%	6%	17%	10%	7%	4%	7%	7%	9%	8%	3%	6%	11%	8%	7%	8%	6%	8%	7%	24%	24%	17%	11%	7%	8%	10%	9%	7%	17%	5%

高2 総進

回答数 138 / 149

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
よくあてはまる	15%	21%	10%	13%	20%	14%	12%	31%	24%	20%	20%	31%	27%	22%	27%	25%	19%	25%	14%	14%	19%	25%	22%	18%	22%	28%	22%	23%	25%	32%
だいたいあてはまる	61%	51%	47%	57%	59%	51%	54%	57%	58%	52%	51%	50%	54%	56%	57%	54%	57%	54%	46%	42%	46%	45%	56%	45%	56%	59%	61%	52%	56%	54%
あまりあてはまらない	14%	17%	20%	14%	11%	24%	20%	7%	8%	14%	16%	9%	11%	8%	5%	11%	7%	16%	25%	9%	6%	10%	7%	20%	8%	5%	9%	17%	7%	7%
あてはまらない	7%	7%	6%	5%	4%	7%	7%	1%	3%	8%	9%	4%	3%	4%	1%	2%	5%	4%	8%	9%	4%	3%	4%	7%	9%	3%	2%	2%	4%	3%
わからない	4%	4%	17%	10%	6%	4%	7%	4%	7%	6%	4%	6%	5%	9%	9%	7%	12%	1%	7%	27%	26%	17%	11%	9%	6%	6%	5%	6%	9%	4%

高3 総進

回答数 128 / 139

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
よくあてはまる	26%	38%	27%	25%	27%	21%	29%	46%	30%	30%	37%	45%	39%	39%	31%	38%	44%	36%	23%	26%	32%	38%	35%	31%	42%	45%	38%	38%	43%	43%
だいたいあてはまる	53%	40%	38%	44%	43%	47%	44%	38%	45%	41%	43%	38%	48%	45%	44%	42%	40%	36%	38%	34%	36%	41%	42%	30%	39%	38%	42%	39%	38%	36%
あまりあてはまらない	11%	13%	16%	15%	14%	15%	15%	3%	13%	14%	13%	5%	5%	5%	9%	8%	4%	13%	18%	9%	5%	7%	6%	16%	7%	5%	7%	9%	5%	8%
あてはまらない	5%	5%	7%	5%	5%	9%	6%	3%	5%	9%	4%	5%	4%	6%	6%	4%	3%	9%	8%	7%	4%	4%	4%	14%	5%	3%	4%	8%	4%	4%
わからない	5%	4%	12%	12%	10%	8%	6%	9%	8%	5%	3%	6%	5%	5%	10%	8%	9%	6%	13%	23%	23%	10%	13%	9%	6%	10%	9%	6%	11%	9%

総進 全体

回答数 447 / 478

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
よくあてはまる	20%	27%	14%	17%	23%	15%	19%	39%	24%	23%	28%	37%	28%	30%	30%	31%	29%	27%	19%	18%	24%	30%	29%	23%	23%	33%	25%	33%	31%	34%
だいたいあてはまる	59%	48%	48%	55%	55%	56%	52%	46%	54%	50%	49%	47%	56%	52%	52%	51%	49%	50%	46%	40%	43%	46%	50%	43%	50%	52%	56%	46%	48%	51%
あまりあてはまらない	12%	15%	17%	12%	11%	18%	18%	5%	10%	13%	15%	7%	6%	7%	7%	9%	9%	13%	19%	10%	6%	7%	7%	18%	8%	4%	7%	10%	6%	6%
あてはまらない	5%	5%	5%	4%	4%	6%	5%	2%	3%	7%	5%	3%	3%	4%	2%	2%	4%	4%	7%	6%	3%	2%	3%	8%	6%	2%	4%	4%	2%	3%
わからない	4%	5%	16%	11%	8%	5%	6%	7%	8%	6%	3%	6%	7%	8%	9%	8%	9%	5%	9%	25%	24%	15%	11%	8%	7%	9%	8%	6%	13%	6%

2024年度学校評価アンケート(保護者)

中学校

2025/2/12

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
保護者にとって、子どもの尚綱での学校生活は全般的に満足できる。	子どもは、目標や目的を持って今の学校生活を送っている。	尚綱は、「建学の精神」や「教育目標」を日々の活動に生かしている。	学年やコースの教育課程（カリキュラム）は、生徒の力を伸ばし、進路希望を実現するよう工夫されている。	学年やコースは、生徒の学力向上を目指して積極的に取り組んでいる。	学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている。	わかりやすい授業への工夫・改善が行われている。	多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいる。	総合的な探究の時間は、充実した学びとなっている。	学校行事が充実し、有意義なものとなっている。	留学や姉妹校交流などの国際交流プログラムが充実しており、魅力的である。	進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	進路ガイダンスや進路情報の提供、講演会や見学会などの進路・キャリア教育の関連行事が充実し、進路を考える上で役立っている。	進路実現のために、外部テスト（模擬試験等）、各種検定・講習会・自律学習などが効果的に計画・実施されている。	生徒会・委員会・ホームルーム活動などの特別活動は、活発に行われている。	部活動は、学習と両立しており、学校生活を充実させるものになっている。	挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている。	尚綱生は、校則や決まりを守っている。	学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。	教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができています。	担任や主任の先生は、面談等を通じて生徒理解に努め、問題が起きた時に解決のために機敏に対応してくれる。	学校では健康管理が行き届き、安全な学校生活が送れるような配慮がなされている。	尚綱生は、清掃活動やゴミの分別など、環境美化に取り組んでいる。	毎朝の礼拝やキリスト教行事（キリスト教教育週間やクリスマス礼拝など）が充実し、有意義なものとなっている。	ボランティア（高校）や奉仕活動など、地域や社会に貢献する活動が活発である。	災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	学校生活の様々な場面において、ICTが積極的に活用されている。	様々な連絡方法を通じて、学校の情報は適切に伝えられている。	保護者から学校へ気軽に相談できる雰囲気があり、電話や訪問の際に学校は丁寧に対応している。	学校・学年やコースで実施されている保護者対象のプログラムは、充実したものである。

中学1年

回答数 21 / 26

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
よくあてはまる	62%	52%	33%	38%	38%	43%	33%	29%	38%	38%	57%	48%	24%	14%	48%	29%	48%	33%	38%	33%	33%	57%	43%	29%	48%	33%	33%	71%	38%	43%	38%	29%
だいたいあてはまる	29%	29%	52%	57%	52%	43%	24%	29%	52%	43%	38%	38%	33%	48%	43%	43%	29%	33%	48%	29%	29%	19%	48%	52%	48%	43%	62%	29%	29%	48%	29%	43%
あまりあてはまらない	0%	14%	5%	0%	5%	5%	14%	10%	5%	10%	5%	5%	14%	10%	5%	5%	14%	14%	10%	14%	10%	5%	0%	0%	0%	0%	5%	0%	0%	10%	29%	5%
あてはまらない	0%	5%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	5%	0%	0%	10%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
わからない	10%	0%	10%	5%	5%	10%	29%	33%	5%	10%	0%	10%	29%	29%	5%	24%	10%	19%	5%	19%	29%	10%	10%	19%	5%	24%	0%	0%	33%	0%	5%	24%

中学2年

回答数 28 / 34

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
よくあてはまる	36%	18%	21%	32%	32%	21%	14%	25%	29%	39%	54%	36%	25%	32%	50%	25%	32%	14%	11%	14%	21%	46%	36%	14%	39%	25%	46%	54%	29%	32%	29%	29%
だいたいあてはまる	39%	57%	57%	43%	46%	43%	39%	46%	46%	50%	36%	54%	39%	43%	32%	50%	21%	46%	50%	43%	61%	39%	57%	43%	39%	54%	46%	46%	54%	54%	54%	57%
あまりあてはまらない	25%	14%	14%	11%	7%	21%	18%	11%	7%	0%	4%	7%	14%	7%	7%	11%	18%	14%	14%	18%	7%	7%	4%	7%	4%	4%	4%	0%	7%	0%	11%	0%
あてはまらない	0%	11%	7%	11%	7%	7%	7%	4%	7%	4%	7%	4%	4%	4%	7%	0%	7%	0%	4%	7%	0%	0%	0%	0%	0%	7%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
わからない	0%	0%	0%	4%	7%	7%	21%	14%	11%	7%	0%	0%	18%	14%	4%	14%	21%	25%	21%	18%	11%	7%	4%	36%	18%	11%	4%	0%	11%	14%	7%	14%

中学3年

回答数 10 / 18

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
よくあてはまる	10%	20%	20%	20%	20%	20%	20%	20%	10%	20%	30%	30%	20%	20%	30%	10%	10%	10%	0%	10%	10%	10%	10%	0%	20%	0%	20%	60%	50%	40%	30%	30%
だいたいあてはまる	50%	30%	60%	60%	70%	50%	40%	50%	40%	60%	40%	70%	60%	70%	60%	70%	60%	60%	80%	70%	80%	80%	70%	50%	70%	80%	80%	40%	40%	50%	70%	60%
あまりあてはまらない	30%	40%	10%	0%	0%	10%	20%	10%	20%	10%	20%	0%	10%	10%	10%	10%	20%	20%	10%	10%	0%	10%	0%	10%	10%	10%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
あてはまらない	0%	0%	0%	10%	10%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	10%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
わからない	10%	10%	10%	10%	0%	20%	20%	30%	30%	10%	10%	0%	10%	0%	0%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	0%	10%	40%	0%	10%	0%	0%	10%	10%	0%	10%

中学 全体

回答数 59 / 78

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
よくあてはまる	41%	31%	25%	32%	32%	29%	22%	25%	29%	36%	51%	39%	24%	24%	46%	24%	34%	20%	19%	20%	24%	44%	34%	17%	39%	24%	37%	61%	36%	37%	32%	29%
だいたいあてはまる	37%	42%	56%	51%	53%	44%	34%	41%	47%	49%	37%	51%	41%	49%	41%	51%	31%	44%	54%	42%	53%	39%	56%	47%	47%	54%	58%	39%	42%	51%	47%	53%
あまりあてはまらない	17%	19%	10%	5%	5%	14%	17%	10%	8%	5%	7%	5%	14%	8%	7%	8%	17%	15%	12%	15%	7%	7%	2%	5%	3%	3%	3%	0%	3%	3%	15%	2%
あてはまらない	0%	7%	3%	7%	5%	3%	3%	2%	3%	2%	3%	2%	2%	2%	3%	0%	3%	0%	2%	5%	0%	3%	2%	0%	0%	3%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
わからない	5%	2%	5%	5%	5%	10%	24%	22%	12%	8%	2%	3%	20%	17%	3%	17%	15%	20%	14%	17%	17%	7%	7%	31%	10%	15%	2%	0%	19%	8%	5%	17%

2024年度学校評価アンケート(保護者)

高等学校

2025/2/12

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
保護者にとって、子どもの尚綱での学校生活は全般的に満足できる。	子どもは、目標や目的を持って今の学校生活を送っている。	尚綱は、「建学の精神」や「教育目標」を日々の活動に生かしている。	学年やコースの教育課程（カリキュラム）は、生徒の力を伸ばし、進路希望を実現するよう工夫されている。	学年やコースは、生徒の学力向上を目指して積極的に取り組んでいる。	学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている。	わかりやすい授業への工夫・改善が行われている。	多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいる。	総合的な探究の時間は、充実した学びとなっている。	学校行事が充実し、有意義なものとなっている。	留学や姉妹校交流などの国際交流プログラムが充実しており、魅力的である。	進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	進路ガイダンスや進路情報の提供、講演会や見学会などの進路・キャリア教育の関連行事が充実し、進路を考える上で役立てている。	進路実現のために、外部テスト（模擬試験等）、各種検定・講習会・自律学習などが効果的に計画・実施されている。	生徒会・委員会・ホームルーム活動などの特別活動は、活発に行われている。	部活動は、学習と両立しており、学校生活を充実させるものになっている。	挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている。	尚綱生は、校則や決まりを守っている。	学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。	教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができています。	担任や主任の先生は、面談等を通じて生徒理解に努め、問題が起きた時に解決のために機敏に対応してくれる。	学校では健康管理が行き届き、安全な学校生活が送れるような配慮がなされている。	尚綱生は、清掃活動やゴミの分別など、環境美化に取り組んでいる。	毎朝の礼拝やキリスト教行事（キリスト教教育週間やクリスマス礼拝など）が充実し、有意義なものとなっている。	ボランティア（高校）や奉仕活動など、地域や社会に貢献する活動が活発である。	災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	学校生活の様々な場面において、ICTが積極的に活用されている。	様々な連絡方法を通じて、学校の情報は適切に伝えられている。	保護者から学校へ気軽に相談できる雰囲気があり、電話や訪問の際に学校は丁寧に対応している。	学校・学年やコースで実施されている保護者対象のプログラムは、充実したものである。

高校1年

回答数 291 / 363

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
よくあてはまる	31%	20%	19%	17%	24%	12%	10%	20%	16%	19%	30%	36%	19%	25%	29%	14%	30%	22%	22%	13%	15%	28%	28%	16%	30%	24%	18%	48%	24%	43%	26%	18%
だいたいあてはまる	61%	58%	53%	55%	54%	45%	38%	40%	55%	51%	55%	50%	53%	58%	53%	46%	43%	48%	55%	35%	44%	53%	55%	42%	53%	53%	43%	43%	44%	49%	46%	55%
あまりあてはまらない	5%	14%	8%	11%	8%	11%	14%	8%	9%	7%	7%	6%	11%	6%	7%	4%	9%	7%	5%	6%	6%	4%	5%	4%	3%	3%	5%	5%	2%	4%	8%	9%
あてはまらない	2%	3%	1%	1%	1%	2%	2%	0%	1%	1%	2%	1%	1%	0%	1%	0%	3%	1%	1%	2%	1%	2%	2%	0%	1%	0%	2%	0%	1%	1%	2%	0%
わからない	1%	5%	19%	16%	13%	29%	36%	32%	19%	23%	5%	7%	17%	11%	10%	35%	14%	22%	18%	44%	33%	13%	10%	38%	14%	19%	32%	4%	2%	16%	18%	

高校2年

回答数 227 / 344

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
よくあてはまる	31%	26%	16%	15%	24%	10%	7%	18%	12%	14%	32%	33%	20%	15%	26%	13%	22%	19%	18%	9%	16%	23%	23%	11%	33%	27%	15%	33%	17%	35%	26%	16%
だいたいあてはまる	57%	57%	61%	61%	52%	50%	47%	45%	63%	49%	57%	49%	52%	60%	57%	53%	49%	51%	56%	36%	49%	52%	57%	47%	51%	51%	57%	56%	48%	57%	49%	64%
あまりあてはまらない	9%	13%	9%	12%	14%	14%	16%	8%	10%	7%	6%	5%	14%	14%	9%	4%	10%	9%	9%	7%	7%	8%	5%	3%	4%	4%	5%	3%	2%	4%	11%	4%
あてはまらない	1%	3%	2%	2%	3%	3%	2%	0%	1%	1%	0%	1%	3%	2%	1%	0%	4%	4%	2%	1%	1%	3%	2%	0%	2%	0%	1%	3%	0%	0%	3%	2%
わからない	1%	1%	11%	10%	8%	22%	29%	29%	13%	28%	5%	12%	12%	10%	7%	30%	16%	18%	15%	47%	27%	14%	12%	39%	10%	18%	21%	6%	33%	3%	11%	14%

高校3年

回答数 171 / 300

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
よくあてはまる	44%	44%	19%	20%	23%	15%	13%	17%	20%	18%	32%	37%	29%	23%	35%	18%	33%	23%	17%	7%	21%	35%	30%	18%	42%	29%	22%	44%	18%	42%	36%	23%
だいたいあてはまる	47%	47%	58%	60%	62%	60%	53%	60%	60%	50%	61%	49%	53%	61%	51%	52%	46%	49%	58%	52%	53%	46%	54%	48%	51%	47%	54%	50%	60%	49%	47%	60%
あまりあてはまらない	6%	7%	11%	11%	8%	10%	9%	6%	7%	7%	4%	5%	11%	8%	9%	3%	5%	6%	9%	8%	5%	8%	5%	2%	2%	4%	6%	2%	4%	5%	8%	4%
あてはまらない	1%	1%	1%	2%	1%	1%	2%	1%	1%	1%	1%	0%	2%	2%	1%	0%	2%	4%	3%	2%	2%	2%	2%	1%	1%	2%	1%	1%	0%	1%	4%	2%
わからない	2%	1%	12%	8%	6%	15%	23%	16%	12%	24%	2%	9%	5%	6%	5%	27%	14%	18%	13%	31%	19%	9%	9%	31%	5%	18%	16%	2%	18%	2%	6%	12%

高校 全体

回答数 689 / 1007

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
よくあてはまる	34%	28%	18%	17%	24%	12%	9%	18%	16%	17%	31%	35%	22%	21%	29%	15%	28%	21%	19%	10%	17%	28%	27%	15%	34%	26%	18%	42%	20%	40%	29%	19%
だいたいあてはまる	56%	55%	57%	58%	55%	51%	45%	47%	59%	50%	57%	49%	52%	59%	54%	50%	46%	49%	56%	39%	48%	51%	56%	45%	52%	51%	50%	49%	49%	52%	48%	59%
あまりあてはまらない	7%	12%	9%	11%	10%	12%	13%	8%	9%	7%	6%	5%	12%	9%	8%	4%	8%	7%	7%	7%	6%	6%	5%	3%	3%	3%	6%	4%	3%	4%	9%	6%
あてはまらない	1%	2%	1%	2%	1%	2%	2%	0%	1%	1%	1%	1%	2%	1%	1%	0%	3%	2%	2%	2%	1%	2%	2%	0%	1%	1%	2%	1%	0%	1%	3%	1%
わからない	1%	2%	15%	12%	10%	23%	30%	27%	16%	25%	4%	9%	12%	10%	7%	31%	15%	19%	16%	42%	28%	12%	10%	36%	10%	18%	25%	4%	27%	3%	12%	16%

2024年度学校評価アンケート(保護者)

特進コース

2025/2/12

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
保護者にとって、子どもの尚綱での学校生活は全般的に満足できる。	子どもは、目標や目的を持って今の学校生活を送っている。	尚綱は、「建学の精神」や「教育目標」を日々の活動に生かしている。	学年やコースの教育課程（カリキュラム）は、生徒の力を伸ばし、進路希望を実現するよう工夫されている。	学年やコースは、生徒の学力向上を目指して積極的に取り組んでいる。	学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている。	わかりやすい授業への工夫・改善が行われている。	多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいる。	総合的な探究の時間は、充実した学びとなっている。	学校行事が充実し、有意義なものとなっている。	留学や姉妹校交流などの国際交流プログラムが充実しており、魅力的である。	進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	進路ガイダンスや進路情報の提供、講演会や見学会などの進路・キャリア教育の関連行事が充実し、進路を考える上で役立っている。	進路実現のために、外部テスト（模擬試験等）、各種検定、講習会・自律学習などが効果的に計画・実施されている。	生徒会・委員会・ホームルーム活動などの特別活動は、活発に行われている。	部活動は、学習と両立しており、学校生活を充実させるものになっている。	挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている。	尚綱生は、校則や決まりを守っている。	学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。	教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができています。	担任や主任の先生は、面談等を通じて生徒理解に努め、問題が起きた時に解決のために機敏に対応してくれる。	学校では健康管理が行き届き、安全な学校生活が送れるような配慮がなされている。	尚綱生は、清掃活動やゴミの分別など、環境美化に取り組んでいる。	ポランティア（高校）や奉仕活動など、地域や社会に貢献する活動が活発である。	毎朝の礼拝やキリスト教行事（キリスト教教育週間やクリスマス礼拝など）が充実し、有意義なものとなっている。	災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	学校生活の様々な場面において、ICTが積極的に活用されている。	様々な連絡方法を通じて、学校の情報は適切に伝えられている。	保護者から学校へ気軽に相談できる雰囲気があり、電話や訪問の際に学校は丁寧に対応している。	学校・学年やコースで実施されている保護者対象のプログラムは、充実したものである。

高1 特進

回答数 28 / 33

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
よくあてはまる	43%	29%	36%	21%	50%	25%	21%	46%	21%	29%	18%	36%	29%	32%	68%	25%	14%	32%	25%	25%	21%	39%	46%	29%	50%	39%	29%	57%	32%	68%	46%	32%
だいたいあてはまる	46%	61%	39%	61%	43%	43%	32%	21%	50%	50%	61%	57%	54%	54%	29%	39%	25%	32%	43%	25%	36%	50%	39%	39%	36%	39%	36%	36%	50%	21%	39%	50%
あまりあてはまらない	4%	7%	4%	7%	4%	0%	0%	0%	4%	4%	14%	0%	4%	11%	0%	0%	4%	4%	4%	0%	4%	4%	4%	4%	0%	0%	0%	0%	0%	7%	7%	7%
あてはまらない	4%	0%	0%	7%	0%	7%	4%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	4%	0%	0%	4%	4%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
わからない	4%	4%	21%	4%	4%	25%	43%	32%	25%	18%	7%	7%	14%	4%	4%	36%	54%	32%	29%	46%	36%	7%	11%	29%	14%	21%	36%	7%	18%	4%	7%	11%

高2 特進

回答数 24 / 39

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
よくあてはまる	46%	17%	25%	29%	50%	33%	21%	17%	17%	17%	50%	33%	38%	21%	54%	13%	8%	29%	13%	17%	33%	42%	38%	21%	46%	33%	25%	42%	4%	54%	33%	33%
だいたいあてはまる	50%	63%	58%	46%	42%	42%	42%	38%	63%	38%	33%	42%	38%	58%	42%	46%	38%	46%	58%	25%	38%	42%	50%	38%	33%	38%	46%	50%	46%	42%	38%	46%
あまりあてはまらない	0%	8%	4%	13%	4%	8%	8%	8%	8%	8%	4%	8%	13%	17%	0%	4%	8%	0%	8%	4%	4%	4%	0%	0%	8%	8%	8%	0%	4%	0%	4%	0%
あてはまらない	4%	8%	4%	4%	4%	4%	4%	0%	4%	4%	0%	0%	4%	4%	4%	0%	4%	4%	4%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	4%	0%
わからない	0%	4%	8%	8%	0%	13%	25%	38%	8%	33%	13%	17%	8%	0%	0%	38%	42%	21%	17%	54%	25%	13%	13%	42%	13%	21%	21%	8%	46%	4%	21%	17%

高3 特進

回答数 21 / 36

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
よくあてはまる	57%	62%	29%	43%	48%	38%	38%	33%	29%	33%	29%	33%	38%	33%	48%	29%	19%	38%	19%	14%	24%	38%	38%	24%	48%	38%	33%	43%	38%	48%	33%	43%
だいたいあてはまる	29%	29%	48%	43%	38%	52%	43%	57%	62%	38%	67%	48%	43%	52%	43%	43%	33%	43%	71%	52%	43%	43%	57%	29%	48%	19%	48%	52%	38%	43%	52%	33%
あまりあてはまらない	5%	5%	14%	10%	10%	5%	10%	10%	5%	5%	5%	5%	10%	10%	5%	0%	10%	0%	0%	0%	5%	0%	0%	5%	0%	5%	0%	0%	5%	0%	5%	0%
あてはまらない	5%	0%	0%	0%	0%	5%	5%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	5%	0%	0%	0%	0%	5%	0%	0%	0%	5%	0%	0%	0%	0%	5%	5%
わからない	5%	5%	10%	5%	5%	0%	5%	0%	5%	24%	0%	14%	10%	5%	5%	29%	33%	19%	10%	33%	29%	14%	5%	43%	5%	33%	19%	5%	19%	10%	5%	19%

特進 全体

回答数 73 / 108

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
よくあてはまる	48%	34%	30%	30%	49%	32%	26%	33%	22%	26%	32%	34%	34%	29%	58%	22%	14%	33%	19%	19%	26%	20%	41%	25%	48%	37%	29%	48%	25%	58%	38%	36%
だいたいあてはまる	42%	52%	48%	51%	41%	45%	38%	37%	58%	42%	53%	49%	45%	55%	37%	42%	32%	40%	56%	33%	38%	45%	48%	36%	38%	33%	42%	45%	45%	34%	42%	44%
あまりあてはまらない	3%	7%	7%	10%	5%	4%	5%	5%	5%	5%	8%	4%	8%	12%	1%	1%	7%	1%	4%	1%	4%	3%	1%	3%	3%	4%	3%	0%	3%	3%	5%	4%
あてはまらない	4%	3%	1%	4%	1%	5%	4%	0%	1%	1%	0%	0%	1%	1%	1%	0%	4%	1%	1%	1%	1%	1%	0%	0%	0%	1%	0%	0%	0%	0%	3%	1%
わからない	3%	4%	14%	5%	3%	14%	26%	25%	14%	25%	7%	12%	11%	3%	3%	34%	44%	25%	19%	45%	30%	11%	10%	37%	11%	25%	26%	7%	27%	5%	11%	15%

2024年度学校評価アンケート(保護者)

文理コース

2025/2/12

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
保護者にとって、子どもの尚綱での学校生活は全般的に満足できる。	子どもは、目標や目的を持って今の学校生活を送っている。	尚綱は、「建学の精神」や「教育目標」を日々の活動に生かしている。	学年やコースの教育課程（カリキュラム）は、生徒の力を伸ばし、進路希望を実現するよう工夫されている。	学年やコースは、生徒の学力向上を目指して積極的に取り組んでいる。	学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている。	わかりやすい授業への工夫・改善が行われている。	多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいる。	総合的な探究の時間は、充実した学びとなっている。	学校行事が充実し、有意義なものとなっている。	留学や姉妹校交流などの国際交流プログラムが充実しており、魅力的である。	進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	進路ガイダンスや進路情報の提供、講演会や見学会などの進路・キャリア教育の関連行事が充実し、進路を考える上で役立っている。	進路実現のために、外部テスト（模擬試験等）、各種検定、講習会・自律学習などが効果的に計画・実施されている。	生徒会・委員会・ホームルーム活動などの特別活動は、活発に行われている。	部活動は、学習と両立しており、学校生活を充実させるものになっている。	挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている。	尚綱生は、校則や決まりを守っている。	学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。	教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができています。	担任や主任の先生は、面談等を通じて生徒理解に努め、問題が起きた時に解決のために機敏に対応してくれる。	学校では健康管理が行き届き、安全な学校生活が送れるような配慮がなされている。	尚綱生は、清掃活動やゴミの分別など、環境美化に取り組んでいる。	毎期の礼拝やキリスト教行事（キリスト教教育週間やクリスマス礼拝など）が充実し、有意義なものとなっている。	ボランティア（高校）や奉仕活動など、地域や社会に貢献する活動が活発である。	災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	学校生活の様々な場面において、ICTが積極的に活用されている。	様々な連絡方法を通じて、学校の情報は適切に伝えられている。	保護者から学校へ気軽に相談できる雰囲気があり、電話や訪問の際に学校は丁寧に対応している。	学校・学年やコースで実施されている保護者対象のプログラムは、充実したものである。

高1 文理

回答数 115 / 140

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
よくあてはまる	26%	18%	19%	15%	25%	10%	8%	13%	12%	15%	31%	36%	13%	19%	28%	10%	28%	18%	23%	7%	6%	24%	26%	12%	24%	17%	14%	45%	21%	49%	23%	13%
だいたいあてはまる	64%	61%	51%	55%	54%	47%	37%	42%	56%	49%	52%	48%	55%	63%	53%	50%	50%	53%	55%	42%	50%	55%	58%	38%	54%	57%	45%	45%	49%	45%	46%	57%
あまりあてはまらない	7%	13%	10%	14%	8%	11%	17%	9%	10%	8%	9%	9%	12%	5%	9%	5%	12%	8%	3%	9%	6%	7%	2%	4%	5%	5%	5%	6%	3%	3%	9%	11%
あてはまらない	2%	3%	1%	1%	1%	2%	2%	0%	1%	1%	1%	1%	2%	0%	0%	0%	3%	1%	1%	1%	0%	3%	3%	0%	1%	1%	3%	1%	1%	2%	3%	0%
わからない	1%	5%	19%	16%	12%	30%	36%	0%	21%	28%	7%	7%	18%	12%	10%	35%	7%	20%	18%	42%	38%	11%	10%	45%	16%	21%	32%	3%	27%	2%	21%	19%

高2 文理

回答数 104 / 156

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
よくあてはまる	27%	25%	15%	13%	22%	6%	6%	20%	9%	11%	27%	33%	15%	11%	27%	10%	21%	17%	17%	5%	13%	20%	23%	13%	28%	24%	13%	29%	18%	36%	25%	14%
だいたいあてはまる	61%	61%	60%	62%	53%	56%	48%	45%	68%	51%	65%	50%	53%	63%	58%	57%	52%	51%	60%	36%	49%	52%	55%	48%	53%	55%	63%	58%	52%	60%	50%	70%
あまりあてはまらない	10%	11%	13%	13%	16%	15%	19%	9%	10%	10%	5%	3%	16%	16%	8%	4%	10%	12%	11%	7%	7%	9%	8%	3%	2%	2%	3%	4%	0%	3%	13%	1%
あてはまらない	2%	4%	1%	2%	3%	4%	2%	1%	2%	1%	0%	2%	2%	1%	1%	0%	5%	3%	3%	2%	1%	4%	2%	1%	3%	0%	2%	2%	0%	0%	3%	2%
わからない	1%	0%	11%	10%	6%	19%	25%	25%	12%	28%	3%	13%	13%	10%	7%	30%	13%	17%	10%	51%	30%	15%	13%	36%	14%	19%	20%	8%	30%	2%	10%	13%

高3 文理

回答数 74 / 125

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
よくあてはまる	43%	45%	22%	19%	26%	15%	14%	14%	22%	15%	39%	39%	30%	26%	47%	16%	34%	23%	14%	3%	14%	31%	24%	16%	38%	27%	16%	48%	15%	42%	43%	18%
だいたいあてはまる	49%	46%	58%	58%	61%	55%	43%	58%	57%	49%	54%	46%	59%	58%	45%	51%	47%	47%	61%	47%	59%	54%	55%	45%	54%	47%	58%	53%	70%	51%	42%	68%
あまりあてはまらない	5%	8%	9%	11%	4%	9%	9%	5%	4%	5%	3%	3%	8%	8%	3%	3%	3%	5%	9%	8%	7%	7%	4%	1%	3%	3%	5%	1%	0%	4%	7%	1%
あてはまらない	1%	1%	0%	1%	0%	1%	3%	0%	1%	0%	1%	0%	0%	1%	1%	0%	1%	3%	1%	3%	1%	0%	3%	0%	1%	1%	0%	0%	0%	1%	1%	0%
わからない	1%	0%	11%	11%	9%	19%	31%	23%	16%	31%	3%	12%	3%	7%	4%	30%	15%	22%	15%	39%	19%	8%	14%	38%	4%	22%	20%	3%	15%	1%	7%	14%

文理 全体

回答数 293 / 421

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
よくあてはまる	31%	27%	18%	15%	24%	10%	9%	16%	13%	13%	32%	35%	18%	18%	32%	11%	27%	19%	18%	5%	11%	25%	25%	13%	29%	22%	14%	39%	18%	42%	29%	15%
だいたいあてはまる	59%	57%	56%	58%	55%	52%	43%	47%	60%	49%	57%	48%	55%	62%	53%	53%	50%	51%	58%	41%	52%	54%	56%	43%	54%	54%	55%	52%	55%	52%	46%	65%
あまりあてはまらない	8%	11%	11%	13%	10%	12%	16%	8%	9%	8%	6%	5%	13%	10%	7%	4%	9%	9%	8%	8%	6%	8%	4%	3%	3%	3%	4%	4%	1%	3%	10%	5%
あてはまらない	2%	3%	1%	1%	1%	2%	2%	0%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	0%	3%	2%	2%	2%	1%	2%	3%	0%	2%	1%	2%	1%	0%	1%	2%	1%
わからない	1%	2%	14%	12%	9%	24%	31%	29%	16%	29%	4%	10%	13%	10%	8%	32%	11%	19%	14%	44%	30%	12%	12%	40%	12%	20%	25%	4%	25%	2%	13%	15%

2024年度学校評価アンケート(保護者)

総進コース

2025/2/12

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
保護者にとって、子どもの尚綱での学校生活は全般的に満足できる。	子どもは、目標や目的を持って今の学校生活を送っている。	尚綱は、「建学の精神」や「教育目標」を日々の活動に生かしている。	学年やコースの教育課程（カリキュラム）は、生徒の力を伸ばし、進路希望を実現するよう工夫されている。	学年やコースは、生徒の学力向上を目指して積極的に取り組んでいる。	学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている。	わかりやすい授業への工夫・改善が行われている。	多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいる。	総合的な探究の時間は、充実した学びとなっている。	学校行事が充実し、有意義なものとなっている。	留学や姉妹校交流などの国際交流プログラムが充実しており、魅力的である。	進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	進路ガイダンスや進路情報の提供、講演会や見学会などの進路・キャリア教育の関連行事が充実し、進路を考える上で役立っている。	進路実現のために、外部テスト（模擬試験等）、各種検定、講習会・自律学習などが効果的に計画・実施されている。	生徒会・委員会・ホームルーム活動などの特別活動は、活発に行われている。	部活動は、学習と両立しており、学校生活を充実させるものになっている。	挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている。	尚綱生は、校則や決まりを守っている。	学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。	教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができています。	担任や主任の先生は、面談等を通じて生徒理解に努め、問題が起きた時に解決のために機敏に対応してくれる。	学校では健康管理が行き届き、安全な学校生活が送れるような配慮がなされている。	尚綱生は、清掃活動やゴミの分別など、環境美化に取り組んでいる。	毎期の礼拝やキリスト教行事（キリスト教教育週間やクリスマス礼拝など）が充実し、有意義なものとなっている。	ポランティア（高校）や奉仕活動など、地域や社会に貢献する活動が活発である。	災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	学校生活の様々な場面において、ICTが積極的に活用されている。	様々な連絡方法を通じて、学校の情報は適切に伝えられている。	保護者から学校へ気軽に相談できる雰囲気があり、電話や訪問の際に学校は丁寧に対応している。	学校・学年やコースで実施されている保護者対象のプログラムは、充実したものである。

高1 総進

回答数 148 / 190

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
よくあてはまる	32%	20%	16%	18%	19%	11%	9%	20%	19%	20%	32%	36%	21%	28%	23%	16%	35%	24%	20%	16%	20%	28%	26%	16%	30%	28%	18%	48%	24%	33%	26%	19%
だいたいあてはまる	61%	55%	57%	54%	55%	45%	39%	43%	55%	52%	56%	50%	51%	54%	57%	43%	41%	47%	57%	31%	42%	52%	55%	45%	55%	53%	43%	42%	39%	58%	48%	53%
あまりあてはまらない	3%	17%	7%	9%	9%	14%	14%	9%	8%	7%	5%	5%	11%	5%	7%	5%	8%	7%	6%	5%	7%	2%	7%	5%	2%	2%	6%	5%	3%	5%	8%	8%
あてはまらない	1%	3%	1%	1%	1%	1%	2%	0%	1%	1%	3%	1%	1%	1%	3%	0%	3%	1%	1%	2%	2%	3%	2%	0%	1%	0%	1%	0%	1%	1%	3%	1%
わからない	1%	5%	19%	18%	16%	29%	36%	28%	17%	20%	4%	7%	16%	12%	10%	36%	12%	22%	16%	46%	29%	15%	9%	34%	12%	17%	32%	5%	33%	3%	16%	19%

高2 総進

回答数 99 / 149

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
よくあてはまる	32%	29%	15%	13%	19%	9%	4%	15%	15%	17%	32%	32%	20%	17%	18%	16%	25%	17%	19%	12%	15%	22%	20%	8%	34%	28%	16%	34%	18%	30%	26%	14%
だいたいあてはまる	56%	52%	63%	64%	54%	46%	47%	47%	59%	49%	54%	49%	55%	58%	61%	51%	49%	53%	52%	38%	52%	55%	62%	47%	54%	51%	54%	56%	45%	58%	51%	62%
あまりあてはまらない	11%	17%	6%	10%	13%	14%	14%	7%	10%	5%	7%	6%	11%	10%	13%	5%	10%	9%	7%	7%	7%	8%	4%	3%	5%	4%	7%	2%	4%	7%	12%	8%
あてはまらない	0%	1%	3%	2%	2%	2%	1%	0%	0%	1%	1%	1%	3%	2%	0%	1%	2%	4%	1%	1%	1%	2%	2%	0%	2%	1%	1%	4%	0%	1%	2%	2%
わからない	1%	1%	13%	11%	12%	28%	33%	30%	16%	27%	6%	11%	11%	13%	8%	27%	13%	17%	21%	41%	25%	13%	12%	41%	5%	16%	22%	4%	32%	4%	9%	14%

高3 総進

回答数 76 / 139

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
よくあてはまる	41%	39%	14%	14%	14%	8%	5%	16%	17%	17%	26%	36%	26%	17%	18%	17%	37%	20%	20%	9%	28%	38%	34%	18%	43%	29%	25%	46%	16%	41%	29%	22%
だいたいあてはまる	50%	53%	61%	66%	70%	66%	66%	62%	62%	55%	67%	53%	49%	66%	59%	55%	49%	53%	51%	57%	49%	38%	53%	57%	50%	54%	53%	47%	57%	49%	50%	59%
あまりあてはまらない	7%	7%	11%	11%	11%	12%	8%	7%	11%	9%	4%	7%	14%	8%	17%	4%	5%	8%	11%	9%	4%	12%	7%	3%	1%	5%	9%	4%	8%	8%	11%	7%
あてはまらない	0%	1%	1%	4%	3%	0%	1%	3%	0%	1%	1%	0%	5%	4%	0%	0%	1%	7%	5%	3%	4%	4%	1%	1%	0%	1%	3%	1%	0%	1%	5%	3%
わからない	3%	0%	13%	5%	3%	14%	20%	13%	11%	17%	1%	5%	5%	5%	5%	24%	8%	13%	13%	22%	16%	8%	5%	21%	5%	11%	11%	1%	20%	1%	5%	9%

総進 全体

回答数 323 / 478

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
よくあてはまる	34%	27%	15%	15%	18%	10%	7%	18%	17%	19%	31%	35%	22%	22%	20%	16%	33%	21%	20%	13%	20%	22%	26%	14%	35%	28%	19%	43%	29%	34%	27%	18%
だいたいあてはまる	57%	54%	59%	60%	58%	50%	48%	49%	58%	52%	58%	50%	51%	58%	59%	48%	46%	50%	54%	39%	46%	50%	57%	49%	53%	53%	48%	47%	45%	56%	49%	57%
あまりあてはまらない	7%	15%	7%	10%	11%	13%	13%	8%	9%	7%	5%	6%	12%	7%	11%	5%	8%	8%	7%	7%	6%	6%	6%	4%	3%	3%	7%	4%	4%	6%	10%	8%
あてはまらない	1%	2%	2%	2%	2%	1%	2%	1%	0%	1%	2%	1%	3%	2%	1%	0%	2%	3%	2%	2%	2%	3%	2%	0%	1%	1%	2%	2%	0%	1%	3%	2%
わからない	2%	2%	16%	13%	11%	25%	31%	25%	15%	21%	4%	8%	12%	11%	8%	30%	11%	18%	17%	39%	25%	13%	9%	33%	8%	15%	24%	4%	30%	3%	11%	15%

2024年度学校評価アンケート 集計結果(生徒)

			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
学年 コース	アンケート 実施年度	回答数／在籍数 回答率	全項目の平均値																														
			私にとって、尚綱での学校生活は全般的に満足できる。	私は、目標や目的を持って今の学校生活を送っている。	尚綱は、「建学の精神」や「教育目標」を日々の活動に生かしている。	学年やコースは、生徒の学力向上を目指して積極的に取り組んでいる。	学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている。	わかりやすい授業への工夫・改善が行われている。	多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいる。	総合的な探究の時間は、充実した学びとなっている。	学校行事が充実し、有意義なものとなっている。	留学や姉妹校交流などの国際交流プログラムが充実しており、魅力である。	進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	進路ガイダンスや進路行事が充実し、進路を考える上で役立っている。	講習会・自律学習などが効果的に計画・実施されている。	生徒会・委員会・ホームルーム活動などの特別活動は、活発に行われている。	部活動は、学習と両立しており、学校生活を充実させるものになっている。	挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている。	尚綱生は、校則や決まりを守っている。	学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。	教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じしてくれる体制ができています。	担任や主任の先生は、面談等を通じて生徒理解に努め、問題が起きた時に解決のために機敏に対応してくれる。	学校では健康管理が行き届き、安全な学校生活が送れるような配慮がなされている。	ボランティア（高校）や奉仕活動など、地域や社会に貢献する活動が活発である。	毎朝の礼拝やキリスト教行事（キリスト教教育週間やクリスマス礼拝など）が充実し、有意義なものとなっている。	尚綱生は、清掃活動やゴミの分別など、環境美化に取り組んでいる。	災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	学校生活の様々な場面において、ICTが積極的に活用されている。	様々な連絡方法を通じて、学校の情報は適切に伝えられている。		
高校1学年	2024年度	346／363 95.3%	B 2.99	A 3.03	B 2.79	A 3.02	A 3.16	B 2.95	B 2.92	A 3.46	A 3.11	A 3.04	A 3.03	A 3.24	A 3.17	A 3.23	A 3.28	A 3.21	A 3.13	A 3.10	B 2.87	B 2.96	A 3.13	A 3.28	A 3.22	B 2.98	A 3.07	A 3.26	A 3.05	A 3.28	A 3.28	A 3.28	A 3.12
	2023年度	326／357 91.3%	A 3.01	A 3.03	B 2.82	A 3.02	A 3.17	A 3.01	A 3.01	A 3.46	A 2.99	A 2.89	A 3.13	A 3.38	A 3.10	A 3.19	A 3.27	A 3.20	A 3.06	A 2.99	B 2.86	A 2.95	A 3.16	A 3.25	A 3.15	A 3.07	A 3.16	A 3.24	A 2.93	A 3.23	A 3.24	A 3.18	A 3.10
	2022年度	308／315 97.8%	A 3.08	B 2.96	B 2.91	A 3.12	A 3.17	A 3.00	A 3.05	A 3.45	A 3.18	A 3.01	A 3.21	A 2.99	A 3.14	A 3.10	A 3.23	A 3.22	A 3.12	A 3.10	A 3.13	A 3.07	A 3.20	A 3.19	A 3.20	A 3.20	A 3.25	A 3.22	A 3.11	A 3.35	A 3.37	A 3.26	A 3.15
高校2学年	2024年度	314／344 91.3%	B 2.96	B 2.97	B 2.66	B 2.90	A 3.05	B 2.88	B 2.93	A 3.36	A 3.08	A 2.89	A 2.97	A 3.22	A 3.12	A 3.11	A 3.24	A 3.15	A 3.03	A 2.96	B 2.67	B 2.83	A 3.11	A 3.12	A 3.07	A 2.81	A 2.99	A 3.17	A 3.08	A 3.07	A 3.17	A 3.17	A 3.03
	2023年度	277／305 90.8%	B 2.94	B 2.98	B 2.81	B 2.97	A 3.09	B 2.88	B 2.95	A 3.41	A 3.01	A 2.90	A 3.14	A 3.24	A 3.08	A 3.00	A 3.18	A 3.13	A 3.06	A 3.01	B 2.90	A 2.82	A 3.11	A 3.17	A 3.16	A 3.03	A 3.07	A 3.14	A 3.13	A 3.11	A 3.20	A 3.20	A 3.06
	2022年度	205／209 98.1%	B 2.98	A 3.09	B 2.99	A 3.08	A 3.17	A 3.16	A 3.07	A 3.46	A 3.16	A 2.96	A 3.10	A 2.90	A 3.14	A 3.10	A 3.18	A 3.24	A 3.14	A 3.17	A 3.03	A 3.06	A 3.23	A 3.19	A 3.22	A 3.19	A 3.14	A 3.23	A 3.22	A 3.16	A 3.17	A 3.07	A 3.13
高校3学年	2024年度	283／300 94.3%	A 3.12	A 3.22	A 3.00	B 2.97	A 3.13	A 2.98	A 3.08	A 3.44	A 3.11	A 2.95	A 3.17	A 3.35	A 3.26	A 3.15	A 3.24	A 3.17	A 3.27	A 3.06	A 2.81	B 2.99	A 3.20	A 3.26	A 3.23	A 2.80	A 3.17	A 3.30	A 3.24	A 3.19	A 3.31	A 3.23	A 3.15
	2023年度	188／200 94.0%	A 3.10	A 3.27	B 2.92	A 3.12	A 3.12	A 3.05	A 3.05	A 3.43	A 3.16	A 3.04	A 3.21	A 3.39	A 3.25	A 3.26	A 3.17	A 3.14	A 3.19	A 3.01	A 2.80	A 2.92	A 3.13	A 3.19	A 3.24	A 3.07	A 3.18	A 3.25	A 3.21	A 3.17	A 3.18	A 3.15	A 3.15
	2022年度	291／302 96.4%	B 2.83	A 3.14	B 2.91	B 2.94	A 3.01	A 2.93	A 2.95	A 3.30	A 3.11	A 2.96	A 2.81	A 2.67	A 3.08	A 3.07	A 3.06	A 3.01	A 3.00	A 2.92	A 2.91	A 3.03	A 3.12	A 3.11	A 3.02	A 3.06	A 3.00	A 3.09	A 3.08	A 3.08	A 3.06	A 3.00	A 3.01
総進	2024年度	447／478 93.5%	B 2.99	A 3.01	B 2.84	B 2.96	A 3.05	B 2.86	B 2.91	A 3.32	A 3.09	A 2.96	A 3.03	A 3.25	A 3.17	A 3.16	A 3.20	A 3.19	A 3.13	A 3.05	A 2.85	A 2.93	A 3.15	A 3.21	A 3.18	A 2.88	A 3.11	A 3.27	A 3.11	A 3.16	A 3.23	A 3.24	A 3.08
	2023年度	349／393 88.8%	B 2.95	A 3.01	B 2.83	B 2.97	A 3.01	A 2.89	A 2.88	A 3.36	A 3.04	A 2.92	A 3.08	A 3.32	A 3.05	A 3.10	A 3.19	A 3.17	A 3.04	A 2.91	B 2.84	A 2.87	A 3.11	A 3.15	A 3.15	A 3.10	A 3.12	A 3.23	A 3.06	A 3.17	A 3.20	A 3.16	A 3.06
	2022年度	377／381 99.0%	B 2.94	A 3.04	B 2.93	A 3.02	A 3.06	A 2.93	A 2.92	A 3.34	A 3.15	A 2.95	A 3.00	A 2.86	A 3.08	A 3.06	A 3.11	A 3.16	A 3.19	A 3.12	A 3.10	A 3.04	A 3.14	A 3.06	A 3.14	A 3.18	A 3.20	A 3.23	A 3.15	A 3.25	A 3.23	A 3.11	A 3.09
文理	2024年度	390／421 92.6%	A 3.02	A 3.08	B 2.77	B 2.93	A 3.10	A 2.94	A 2.96	A 3.45	A 3.11	A 2.93	A 3.06	A 3.30	A 3.18	A 3.16	A 3.25	A 3.16	A 3.16	A 3.02	A 2.76	B 2.92	A 3.10	A 3.20	A 3.14	A 2.89	A 3.01	A 3.18	A 3.07	A 3.16	A 3.21	A 3.20	A 3.08
	2023年度	337／362 93.1%	A 3.04	A 3.08	B 2.86	A 3.03	A 3.17	A 3.01	A 3.06	A 3.47	A 3.03	A 2.94	A 3.22	A 3.35	A 3.17	A 3.19	A 3.18	A 3.16	A 3.20	A 3.09	A 2.87	A 2.93	A 3.16	A 3.23	A 3.18	A 3.01	A 3.14	A 3.22	A 3.08	A 3.13	A 3.18	A 3.20	A 3.12
	2022年度	327／343 95.3%	A 3.02	A 3.05	B 2.92	A 2.99	A 3.07	A 3.01	A 3.05	A 3.40	A 3.16	A 3.01	A 3.07	A 2.86	A 3.10	A 3.09	A 3.14	A 3.15	A 3.01	A 2.95	A 3.00	A 3.05	A 3.18	A 3.21	A 3.11	A 3.08	A 3.06	A 3.12	A 3.06	A 3.11	A 3.15	A 3.08	A 3.08
特進	2024年度	106／108 98.1%	A 3.14	A 3.25	B 2.89	A 3.14	A 3.40	A 3.23	A 3.27	A 3.72	A 3.14	A 3.11	A 3.13	A 3.20	A 3.19	A 3.20	A 3.47	A 3.14	A 3.12	A 3.03	A 2.61	A 2.93	A 3.24	A 3.31	A 3.23	A 2.74	A 3.18	A 3.31	A 3.31	A 3.33	A 3.47	A 3.28	A 3.19
	2023年度	105／107 98.1%	A 3.08	A 3.22	B 2.83	A 3.19	A 3.41	A 3.15	A 3.22	A 3.56	A 3.07	A 2.92	A 3.17	A 3.30	A 3.31	A 3.13	A 3.40	A 3.10	A 2.87	A 3.02	A 2.90	A 2.87	A 3.13	A 3.32	A 3.20	A 3.07	A 3.15	A 3.10	A 3.04	A 3.31	A 3.34	A 3.20	A 3.15
	2022年度	100／102 98.0%	B 2.88	A 3.16	B 2.95	A 3.30	A 3.45	A 3.33	A 3.31	A 3.60	A 3.09	A 3.01	A 3.05	A 2.84	A 3.32	A 3.18	A 3.37	A 3.11	A 2.82	A 3.13	A 2.81	A 3.12	A 3.31	A 3.33	A 3.26	A 3.27	A 3.11	A 3.17	A 3.30	A 3.38	A 3.37	A 3.24	A 3.19
高校全体	2024年度	943／1007 93.6%	A 3.02	A 3.07	B 2.82	B 2.97	A 3.11	A 2.93	A 2.97	A 3.42	A 3.10	A 2.96	A 3.05	A 3.26	A 3.18	A 3.17	A 3.25	A 3.17	A 3.14	A 3.04	A 2.79	A 2.93	A 3.14	A 3.22	A 3.17	A 2.87	A 3.08	A 3.24	A 3.12	A 3.18	A 3.25	A 3.23	A 3.10
	2023年度	791／862 91.8%	A 3.01	A 3.07	B 2.84	A 3.03	A 3.13	A 2.98	A 3.00	A 3.43	A 3.04	A 2.93	A 3.15	A 3.33	A 3.13	A 3.14	A 3.21	A 3.16	A 3.09	A 3.00	A 2.86	A 2.90	A 3.13	A 3.21	A 3.17	A 3.06	A 3.14	A 3.21	A 3.07	A 3.17	A 3.21	A 3.18	A 3.10
	2022年度	804／826 97.3%	B 2.96	A 3.06	B 2.93	A 3.04	A 3.11	A 3.01	A 3.02	A 3.40	A 3.15	A 2.98	A 3.04	A 2.86	A 3.12	A 3.09	A 3.16	A 3.15	A 3.08	A 3.05	A 3.03	A 3.05	A 3.18	A 3.16	A 3.14	A 3.15	A 3.13	A 3.18	A 3.13	A 3.21	A 3.21	A 3.12	A 3.10
中学校	2024年度	66／78 84.6%	A 3.27	A 3.13	A 3.13	A 3.36	A 3.19	A 3.24	A 3.34	A 3.64	A 3.13	A 3.30	A 3.52	A 3.42	A 3.34	A 3.34	A 3.52	A 3.34	A 3.37	A 3.30	A 2.95	A 3.03	A 3.33	A 3.33	A 3.18	A 3.17	A 3.48	A 3.39	A 3.17	A 3.48	A 3.42	A 3.44	A 3.31
	2023年度	74／80 92.5%	A 3.26	A 3.25	A 3.26	A 3.40	A 3.36	A 3.36	A 3.42	A 3.61	A 3.34	A 3.19	A 3.43	A 3.59	A 3.38	A 3.38	A 3.54	A 3.36	A 3.25	A 3.37	A 2.88	A 3.02	A 3.31	A 3.25	A 3.39	A 3.38	A 3.38	A 3.43	A 3.34	A 3.61	A 3.46	A 3.44	A 3.35
	2022年度	66／69 95.7%	A 3.25	A 3.17	A 3.13	A 3.42	A 3.34	A 3.34	A 3.49	A 3.74	A 3.28	A 3.27	A 3.41	A 3.33	A 3.42	A 3.36	A 3.52	A 3.49	A 3.14	A 3.29	A 3.00	A 3.16	A 3.51	A 3.39	A 3.35	A 3.42	A 3.50	A 3.38	A 3.31	A 3.68	A 3.48	A 3.38	A 3.37

2024学校評価アンケート 集計結果(保護者)

			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	
学年 コース	アンケート 実施年度	回答数／在籍数 回答率	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	全項目の 平均値
			保護者にと って、子ど もの尚綱で の学校生活 は全般的に 満足できる 。	子どもは、 目標や目的 を持って今 の学校生活 を送ってい る。	尚綱は、「建 学の精神」 や「教育目 標」を日々 の活動に生 かしている 。	学年やコース はし、進路 希望を実現 するよう工 夫されている 。	学年やコース は、生徒の 学力向上を 目指して積 極的に取り 組んでいる 。	学ぶ意欲を 引き出し、 学力を身に つけられる ような授業 が行われて いる。	わかりやす い授業への 工夫・改善 が行われて いる。	多くの先生 は、教科の 質問にきち んと対応し てくれてい る。	尚綱生は、 各自の目標 をめざして 学習や資格 取得に向け て意欲的に 取り組んで いる。	総合的な探 究の時間は 、充実した 学びとなっ ている。	学校行事が 充実し、有 意義なもの となっている 。	留学や姉妹 校交流など の国際交流 プログラム が充実して おり、魅力 的である。	進路目標の 明確化に向 けた適切な 指導が行わ れている。	進路ガイダ ンや進路情 報の提供、 講演会や見 学会などの 進路・キャ リア教育の 関連行事が 充実し、進 路を考える 上で役立っ ている。	進路実現の ために、外 部テスト(模 擬試験等)・ 各種検定・ 講習会・自 律学習など が効果的に 計画・実施 されている 。	生徒会・委 員会・ホー ムルーム活 動などの特 別活動は、 活発に行わ れている。	部活動は、 学習と両立 しており、 学校生活を 充実させる ものになっ ている。	挨拶やマナ ーなどの基 本的な生活 習慣の確立 に関する指 導が行われ ている。	尚綱生は、 校則や決まり を守ってい る。	学校として 、日頃から いじめの早 期発見に取 り組んでい る。	教員やカウ ンセラーが 必要な時 に相談に応 じてくれる 体制がで きている。	担任や主任 の先生は、 面談等を通 じて生徒理 解に努め、 問題が起 きた時に解 決のために 機敏に対応 してくれ る。	尚綱生は、 清掃活動 やゴミの分 別など、環 境美化に取 り組んでい る。	学校では健 康管理が行 き届き、安 全な学校生 活が送れる ような配 慮がなされ ている。	ボランティア (高校)や奉 仕活動など 、地域や社 会に貢献す る活動が活 発である。	災害・非常 時の避難方 法や連絡方 法は伝えら れている。	校舎やグラ ウンドなど の施設や設 備は整備さ れている。	学校生活の 様々な場 面において 、ICTが積 極的に活用 されている 。	様々な連絡 方法を通じ て、学校の 情報は適切 に伝えられ ている。	尚綱生は、 保護者から 学校へ気軽 に相談でき る雰囲気 があり、電 話や訪問 の際に学校 は丁寧に対 応している 。	学校・学年 やコースで 実施されて いる保護者 対象のプ ログラムは 、充実した ものとなっ ている。	保護者から 学校へ気軽 に相談でき る雰囲気 があり、電 話や訪問 の際に学校 は丁寧に対 応している 。	全項目の 平均値

高校1学年	2024年度	291／363 80.2%	A	A	A	A	A	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	2023年度	269／357 75.4%	A	A	A	A	A	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	2022年度	234／315 74.3%	A	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
高校2学年	2024年度	227／344 66.0%	A	A	A	B	A	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	2023年度	232／305 76.1%	A	A	A	A	A	B	B	A	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	2022年度	146／209 69.9%	A	A	A	A	A	B	B	A	A	A	A	B	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
高校3学年	2024年度	171／300 57.0%	A	A	A	A	A	B	A	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	2023年度	134／200 67.0%	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	2022年度	186／302 61.6%	A	A	A	B	A	B	B	A	A	A	B	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	A
総進	2024年度	323／478 67.6%	A	A	A	A	A	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	2023年度	289／393 73.5%	A	A	A	A	A	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	2022年度	259／381 68.0%	A	A	A	A	B	B	B	A	A	A	B	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
文理	2024年度	293／421 69.6%	A	A	A	B	A	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	2023年度	267／362 73.8%	A	A	A	A	A	B	B	A	A	A	A	A	A	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	2022年度	235／343 68.5%	A	A	A	B	A	B	B	A	A	A	A	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
特進	2024年度	73／108 67.6%	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	S	A	B	A	A	A	A	A	A	A	S	A	S	A	S	A	A	A
	2023年度	79／107 73.8%	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	2022年度	72／102 70.6%	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	B	A	A	A	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
高校全体	2024年度	689／1007 68.4%	A	A	A	A	A	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	2023年度	635／862 73.7%	A	A	A	A	A	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	2022年度	566／826 68.5%	A	A	A	A	A	B	B	A	A	A	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
中学校	2024年度	59／78 75.6%	A	B	A	A	A	A	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	S	A	A	A	A	A
	2023年度	67／80 83.8%	A	B	A	A	A	A	A	A	A	S	S	S	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	S	A	A	A	A	A
	2022年度	57／69 82.6%	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	S	A	A	A	S	A	A	A	A	A

2024年度学校評価アンケート 集計結果(教職員)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37
アンケート 実施年度	回答数／在籍数 回答率	生徒や保護者は、尚綱での学校生活を全般的に満足している。	尚綱は、「建学の精神」や「教育目標」を日々の活動に生かしている。	学年やコースの教育課程（ヘカリキュラム）は、生徒の力を伸ばし、進路希望を実現するよう工夫されている。	学年やコースは、生徒の学力向上を目指して積極的に取り組んでいる。	生徒の学び意欲を引き出し、主体的に学習に取り組む態度を育てている。	基礎的・基本的な知識・技能を育む教育が十分に行われている。	思考力・判断力・表現力といった学力を身に付けられるような授業が十分に行われている。	授業では、生徒の実態（より高いレベル、遅れがちななど）に配慮した指導がなされている。	授業の質の向上のために、生徒の反応や評価をふまえて、指導の改善が行われている。	総合的な探究の時間は、生徒にとって充実した学びになっている。	学校行事が充実し、生徒にとって有意義なものとなっている。	留学や姉妹校交流などの国際交流プログラムが充実し、生徒にとって魅力的なものになっている。	各コース・学年に応じた系統的なキャリア教育・進路指導が行われている。	進路の関連ガイダンスや進路情報の提供、講演会や見学会などの進路・キャリア教育の関連行事が充実し、生徒が進路を考える上で役立っている。	進路実現のために計画・実施されている。各種検定・講習会・自律学習などが効果的に計画・実施されている。	生徒会・委員会・ホームルーム活動などの特別活動は、活発に行われている。	部活動は、学習と両立しており、学校生活を充実させるものになっている。	生徒は校則を守り、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣が身についている。	学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。	教師やカウンセラーによる教育相談体制があり、必要に応じて対応することができている。	担任や主任の先生は、面談等を通じて生徒理解に努め、問題が起きた時に解決のために機敏に対応している。	生徒の健康管理が行き届き、安全な学校生活が送れるように配慮がなされている。	生徒に掃除・環境美化に取り組ませ、また施設設備を大切にしている。	毎朝の礼拝やキリスト教行事（キリスト教教育週間やクリスマス礼拝など）が充実し、有意義なものとなっている。	ボランティア（高校）や奉仕活動など、地域や社会に貢献する活動が活発である。	事故・事件、災害などに対処する役割分担が明確にされ、危機管理体制が機能している。	学校の施設・設備・教員は教育活動の推進のために整備されている。	学校生活の様々な場面において、ICTが積極的に活用されている。	様々な連絡方法を通じて、学校の情報は適切に伝えられている。	学校の指導方針は、教職員・生徒・保護者で共通理解されており、学校と家庭との連携がとれている。	学校・学年やコースで実施している保護者対象プログラムは、充実したものとなっている。	尚綱学院中・高、大連携のための取り組みが効果的になされている。	学校や生徒は、地域や地域住民との交流・連携ができています。	教員の資質向上のため、校内研修の実施や外部研修会への参加が行われている。	学年・コース・分掌・教科等で教員間の相互理解がなされ、信頼関係に基づいて組織的に教育活動がなされている。	教員と事務職員との情報交換により、相互理解、連携がとれている。	職員会議をはじめ各理会議が、有効かつ効率的に行われている。

2024年度	49/59	A	B	B	A	B	A	B	B	B	A	A	A	A	A	B	C	A	A	A	A	B	A	B	B	C	A	A	A	B	C	C	C	B	B	B	B		
	83.1%	3.04	2.94	2.77	3.16	2.73	3.16	2.75	2.91	2.85	2.57	3.09	3.44	3.06	3.11	3.08	3.06	2.92	2.42	3.08	3.39	3.20	3.24	2.58	3.14	2.98	2.85	2.49	3.12	3.31	3.02	2.89	2.26	2.26	2.49	2.85	2.73	2.62	2.91
2023年度	51/56	A	A	A	B	A	B	A	B	A	B	S	A	A	A	A	B	A	B	A	A	A	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	C	B	B	B	A		
	91.1%	3.12	3.18	3.18	3.41	2.94	3.16	2.94	3.00	2.92	2.71	3.16	3.56	3.10	3.08	3.18	3.18	3.00	2.73	3.22	3.32	3.43	3.31	2.86	3.16	3.10	3.06	2.76	3.24	3.27	3.02	3.14	2.32	2.51	2.61	2.74	2.82	2.62	3.03
2022年度	56/58	A	A	A	A	B	A	B	B	B	B	B	B	B	A	B	B	A	A	A	A	A	A	B	B	B	A	A	B	B	C	C	C	C	B	B	B	B	
	96.6%	3.09	3.02	3.02	3.32	2.82	3.05	2.89	2.94	2.90	2.65	2.75	2.85	2.91	3.05	2.95	2.91	2.67	2.80	3.25	3.31	3.29	3.27	3.00	3.05	2.85	2.98	2.57	3.11	3.20	2.95	2.98	2.37	2.22	2.42	2.63	2.76	2.71	2.91
昨年度比		-0.08	-0.25	-0.41	-0.25	-0.21	0.00	-0.19	-0.09	-0.07	-0.15	-0.07	-0.12	-0.04	0.03	-0.09	-0.11	-0.08	-0.31	-0.13	0.07	-0.23	-0.06	-0.28	-0.01	-0.12	-0.21	-0.27	-0.11	0.03	0.00	-0.25	-0.06	-0.26	-0.12	0.11	-0.09	0.00	-0.12
一昨年度比		-0.05	-0.08	-0.25	-0.16	-0.09	0.11	-0.14	-0.03	-0.05	-0.08	0.34	0.59	0.15	0.05	0.14	0.15	0.24	-0.39	-0.17	0.07	-0.08	-0.02	-0.42	0.09	0.13	-0.13	-0.08	0.02	0.11	0.07	-0.09	-0.11	0.04	0.07	0.22	-0.03	-0.10	0.00

2024年度		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37
よくあてはまる		10%	20%	16%	29%	8%	22%	6%	14%	12%	14%	31%	49%	20%	22%	27%	27%	14%	8%	27%	45%	29%	31%	4%	29%	22%	16%	12%	27%	39%	22%	18%	6%	8%	12%	14%	8%	8%
だいたいあてはまる		84%	51%	45%	59%	61%	71%	63%	59%	57%	35%	47%	45%	65%	61%	59%	51%	63%	41%	55%	49%	63%	63%	55%	57%	49%	51%	43%	63%	55%	57%	51%	31%	24%	35%	63%	57%	55%
あまりあてはまらない		6%	27%	35%	12%	27%	6%	27%	22%	27%	35%	14%	2%	10%	12%	10%	20%	18%	33%	14%	6%	8%	6%	33%	14%	20%	27%	27%	6%	4%	20%	24%	39%	37%	37%	12%	31%	20%
あてはまらない		0%	0%	2%	0%	4%	0%	2%	0%	0%	10%	4%	2%	2%	0%	4%	0%	2%	16%	2%	0%	0%	0%	6%	0%	2%	2%	18%	4%	2%	0%	2%	18%	18%	12%	8%	2%	12%
わからない		0%	2%	2%	0%	0%	0%	2%	4%	4%	6%	4%	2%	2%	4%	0%	2%	2%	2%	2%	0%	0%	0%	2%	0%	6%	4%	0%	0%	0%	0%	4%	6%	12%	4%	2%	2%	4%

2023年度		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37		
よくあてはまる		16%	27%	29%	49%	16%	24%	16%	18%	16%	16%	27%	59%	24%	25%	29%	31%	22%	10%	27%	35%	43%	37%	18%	31%	22%	16%	16%	29%	29%	14%	25%	8%	6%	10%	8%	16%	12%		
だいたいあてはまる		80%	59%	61%	43%	61%	65%	61%	65%	59%	47%	59%	35%	65%	57%	59%	55%	59%	59%	67%	59%	57%	51%	53%	57%	65%	69%	57%	65%	69%	73%	61%	35%	39%	51%	69%	59%	51%		
あまりあてはまらない		4%	10%	8%	8%	22%	8%	22%	14%	20%	24%	12%	4%	10%	18%	12%	14%	18%	25%	6%	4%	0%	8%	27%	8%	12%	10%	16%	6%	2%	12%	8%	27%	37%	29%	10%	14%	22%		
あてはまらない		0%	0%	2%	0%	0%	0%	0%	2%	0%	10%	0%	0%	2%	0%	0%	0%	2%	6%	0%	0%	0%	0%	0%	2%	4%	0%	0%	12%	0%	0%	0%	2%	22%	6%	10%	12%	10%	14%	
わからない		0%	4%	0%	0%	2%	4%	2%	2%	4%	4%	2%	2%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	2%	0%	4%	0%	0%	2%	6%	0%	0%	0%	0%	2%	4%	8%	12%	0%	2%	2%	2%

2022年度		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37
よくあてはまる		14%	21%	20%	36%	14%	21%	7%	14%	9%	16%	13%	14%	11%	18%	21%	18%	11%	9%	29%	38%	30%	34%	23%	25%	13%	18%	11%	27%	27%	13%	9%	4%	5%	11%	14%	11%	13%
だいたいあてはまる		79%	55%	64%	61%	57%	64%	71%	61%	70%	39%	57%	55%	71%	70%	55%	57%	50%	66%	68%	54%	68%	59%	55%	57%	54%	64%	55%	61%	66%	71%	75%	41%	25%	39%	43%	57%	55%
あまりあてはまらない		5%	16%	14%	4%	25%	13%	18%	16%	11%	32%	20%	21%	13%	13%	20%	20%	32%	21%	4%	4%	2%	7%	20%	13%	27%	16%	14%	9%	7%	14%	11%	32%	43%	23%	29%	23%	23%
あてはまらない		0%	2%	2%	0%	4%	2%	0%	2%	4%	9%	9%	4%	4%	0%	4%	4%	5%	4%	0%	2%	0%	0%	2%	4%	0%	2%	20%	4%	0%	2%	0%	14%	16%	21%	11%	5%	9%
わからない		2%	5%	0%	0%	0%	0%	4%	7%	7%	4%	2%	5%	2%	0%	0%	2%	2%	0%	0%	4%	0%	0%	0%	2%	7%	0%	0%	0%	0%	0%	5%	9%	11%	5%	4%	4%	0%

2024 年度 学校評価まとめ 《生徒》

部署		生徒		
		良い評価が得られた項目と、どのような方策や取り組みの成果と考えますか	新たな問題や継続して取り組む必要のある課題は何ですか	これからどのような改善策を講じますか
学年	中学	上位1…■08:「教科の質問への対応」 ☛ 教員たちの丁寧な指導が要因と考えられるが、特に土曜自律中の個別対応や放課後自律の対応が満足度を上げたか。 上位 2…■15:「模試・検定・自律等の充実」 ☛ 模試や検定の年間計画がうまく機能している。また、自律学習のシステムも浸透しているか。 上位 3…■11:「学校行事の充実」 ☛ 今年度から陸上記録会が運動会になり、生徒会の関わりも増えたことが考えられる。	下位1…■19:「校則や決まりの遵守」 1・3年生がやや高い ☛ 教員が把握する校則違反件数は減少しているにも拘らず、この結果であるということは、スマホやタブレット利用において見えない場面での校則違反があるのか。 下位 2…■20:「いじめの早期発見への取り組み」 2・3年が厳しい評価 ☛ 休み時間などの、悪ふざけがエスカレートし、器物破損や、怪我なども影響しているか。2 年生は過度なストレスを抱えている生徒が多いと考えられ、その影響もあるか…。 ※ 生徒指導も影響か。 下位 3…■02:「目標や目的を持った学校生活」 1・3年生の 2 割がネガティブ評価となった。 ☛ 自己肯定感が低く、将来に対してポジティブなイメージが持てない生徒が多いのか。具体的で実現可能な成長イメージが持てない生徒が多いのか…	下位1…■19:「校則や決まりの遵守」 ☛ 見えない場面での校則違反があると仮定すると、「スマホ問題」は「家庭問題」といえるので、保護者向けのクラッシーでのアンケート又は呼びかけをするか。 下位 2…■20:「いじめの早期発見への取り組み」 ☛ 生活アンケート(いじめ調査)の結果などを軽くみず、いじめの芽となるものは丁寧に且つ粘り強く指導を続ける。 下位 3…■02:「目標や目的を持った学校生活」 ☛ まなびのたねネットワークや職場体験や先輩個囲んでなど、教育における種まきはしている。大事なのは生徒たちがそこから学び取る意思・意識となる。したがって教員の役割は小まめな面談で具体的な目標などの設定のサポートといえる。1・2年次からの授業見学などの検討も必要か。
	高1	■08:「質問対応」87% ■22:「問題解決対応」80% ■30:「情報伝達」88% ■14:進路関連行事 85% ☛ 担任団がクラスに向き合い、丁寧に対処していることの表れか。クラス通信や学年通信などの情報発信、学年集会を通じて、連絡事項をはじめ学年スタッフの考え方が伝わっているものと考えられる。都度進路に関連づけた話題の提供も評価につながっているのでは。	■19:「校則順守」の点で 1 クラス低評価 41%。 ■21:「必要な時の相談」65%と、左記の■22:「問題解決対応」の項目の評価との矛盾が垣間見える。クラス全体に対して目は向けられているものの、個別の対応に至らぬ点があるということか？二者面談や生徒観察に努め個々の案件に対処していくことが心がる。	☛ 全ての学年スタッフで公平公正、適切な指導に努める。見逃さず、聞き逃さず、声かけ励行に一層取り組む。
	高2	「あてはまる」が 80%以上の項目 ■01,05:概ね満足しているとみてよい ■08:質問対応の良さ ■12:「留学」は、成果物を共有する場があることなど ■13-15:進路行事の適時性、模試の実施など ■16:学校行事での活躍など ■23,30:環境整備、連絡ツールの確立が要因か ■26:周囲の生徒の様子などが影響か	「あてはまらない」が 20%以上 ■02,03,11:様々な取り組みに肯定感を持てない生徒が一定いる ■06,07: 上記の項目と同様の率であることから、学習と肯定感の低さが関係か。 ■10:総探は、力がついている実感が重要か ■18,19,24:校則・モラルを守っていない一部の生徒やそれを許容していることへの不満があるか(23 年度とほぼ同数)	① 学校の活動に前向きでない生徒の学習の方法・習慣の改善のアプローチ(面談での PDCA 確認など)が必要 ② 総探や授業でも何ができるようになったかの確認を生徒自身が言語化し認知することが必要 ③ 生徒指導に関しては例外的ない指導が必要
	高3	■01:「学校生活全般に満足できる」 ■06:「学ぶ意欲を引き出す授業が行われている」, ■11:「学校行事が充実している」などの項目に関して、経年比較で評価が上昇。 ☛ 学年が進むにつれ、生徒が学年に適応しながら学校生活を充実させたようだ。 ■08:教科の質問への対応 ☛ 非常勤講師の先生方も含めて、丁寧な対応ができているため。 ■13,14: 高 3 では進路指導の評価が経年で高くなっている ☛ 進路実現に向けて面談等の支援を複数回実施し、生徒が進学等の準備に向けたサポートを実感できたのではないか。	■13:進路指導の高評価は高校 3 年生で顕著だが、現 3 年生が高 1・高 2 の時には、進路指導に関する評価があまり高くない。 ☛ 個人面談等の機会が少ない。(時間を確保できていない) ■24:環境美化 ☛ 掃除に積極的に取り組む生徒が少ない。	■13: ☛ 1・2 年生の段階でも進路について考えやすい機会を増やすこと、具体的には面談等の機会を増やすことで、生徒の不安を早期に軽減していく。 ■24: ☛ 丁寧な声かけ
	コ ー ス 特 進	「よくあてはまる」が 40%を超える項目でコースに関するものについて触れたい(23 年度は■05,8,12,15,29 の 5 項目) ■02: 目標・目的を持ち学校生活を送っている ■05: 学年やコースは～積極的に取り組んでいる ■08: 質問対応の丁寧さ。 ■14: 進路情報・キャリア教育の充実 ■15: 進路実現のために、模擬試験～実施されている ■22: 担任等による適切な面談実施 ■25: 礼拝・キリ教行事の充実 ■27: 災害・非常時への備え ■28: 施設設備の充実 ■29: ICT の積極的活用 ■30: 情報伝達 ☛ 授業、質問対応、面談、進路啓発など日常的な取り組みが反映か。 ☛ 特に1年生の評価が高い。	「当てはまらない」が 10%を超える項目でコースに関するものについて触れたい(23 年度は■10,17 の 2 項目) ■20: 尚綱生は校則やきまりを守っている。 ☛ 1 年生 3%、2 年 11%、3 年 17%と学年でばらつきがあるが、私服が導入されたことで個々人の良識に依り判断される部分に関する生徒間の意識の差が浮彫りになったか。	■20: ☛ 学校という公共の場にふさわしい身だしなみや振る舞いを個々人の良識によって判断・実行できる意識の醸成。

部	文理	■08:生徒の質問に教員は丁寧に対応している。 ■11:学校行事の中心的役割を担っている生徒が多い。 ■12:国際プログラム訪問・受け入れいずれも生徒の知的刺激を促す機会になっている。 ■15:模試・検定試験への意識が上級学年ほど高い。 ■16:特別活動、 ■17:部活と学習との両立で自分の居場所が確保できている生徒が多い。 ■29:ICTを授業等で有効的に使いこなせている。	■07:わかりやすい授業への工夫・改善に高1で「あてはまらない」割合が他学年と比べ高い。非常勤の先生が多いからか質問したいときにできないことが考えられる。 ■18:基本的な生活習慣の指導 ■19:校則 ■24:環境美化への取り組みに関して生徒間での意識の違い、不満を抱えている生徒がいる。私服選択の意味を理解せず、どう見られているか他者を意識しない生徒がいる。	■07: ☛ 非常勤の先生にアポイントメントを取って対応してもらうか専任でフォローするか。 ■18,19,24: ☛ 校則の再確認、教員間の温度差のない共通認識とブレない指導が必要。
	総進	「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」合わせて 80%以上 ■01:私にとって、尚綱での学校生活は全般的に満足できる(79%)→高 1(81%)、高 2(76%)、高 3(79%)高 1 が特に高い。 ■08:各教科の質問に対する対応(85%) ☛ 非常勤講師の先生も含めて、丁寧な対応がなされている。 特に高 1,高 3 での評価が高い。 ■12:国際交流プログラムの充実と魅力(84%) ☛ 留学生受け入れや訪問に参加する生徒が多くおり、充実した取り組みとなっていたため。 ■13: ■14: ■15:進路実現に向けた指導・情報提供・検定や講習会などの実施(82%〜84%) ☛ 特に高 3 での評価が高い。 ■16:特別活動が活発である(82%) ☛ 意欲的に参加できている生徒が大多数のようだ ■17:部活動は学習と両立しており、学校生活を充実させるものになっている。(高 3:84%) ☛ 継続してきた取組が成果となって現れた場面が多くあったと感じているため。 ■26:ボランティアや奉仕活動(85%) ☛ ボランティア活動への参加をコース・クラス等で奨励し、多くの生徒が参加したため。 ■30:様々な連絡方法を通じて、学校の情報は適切に伝えられている。(85%) ☛ 学級通信や Google Classroom などを通じて、必要な情報が適切に提供されているため。	「あまりあてはまらない」「あてはまらない」合わせて 20%以上 ■02:目標や目的をもって学校生活を送っている(20%) ☛ 高 1(18%)、高 2(24%)、高 3(18%)特に高 2 が一番評価が低く、面談等で丁寧に対応をしていく必要性があるか。 ■03:尚綱は「建学の精神」や「教育目標」を日々の活動に活かしている。(22%) ☛ 高 1(29%)、高 2(26%)、高 3(23%)生徒が「建学の精神」や「教育目標」を身近に感じられるようになる機会が少ない? 理念を具体的に取り上げる機会を増やすなど? ■06:学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられるような授業(24%) ☛ 高 1(17%)、高 2(31%)、高 3(24%)生徒の興味を引き出しながら、基礎学力の定着を図る授業展開を行う必要があるか。 ■07:わかりやすい授業への工夫・改善(23%) ☛ 高 1(21%)、高 2(27%)、高 3(21%) ■19:校則やきまりを守っている(26%) ☛ 生活習慣や服装の乱れがあり、一部の生徒に改善されないケースがあったことが課題。高 2 が一番評価が低く 33%。 ■24:環境美化(26%) ☛ 生徒数も増え、教室掃除等の人数配置も難しく、まじめに取り組む生徒とそうでない生徒の差がある。また一部の生徒による施設を破損する等の行為もあったため。	■02: ☛ 担任、副担、学年等で連携して面談等の対応ができるように時間の確保に工夫が必要。 ■03: ☛ 教育理念等をより身近に感じられるようになる取組が必要か。理念を具体的に取り上げる機会を増やすなどの取組が必要? ■19: ☛ 教員間での共通意識の確認と見逃さない指導の徹底。品位や節度ある服装とは何かを考える機会が必要。 ■24: ☛ 丁寧な声がけや教員の見回り。
	総務部	■12:「国際交流」 …全体として高い評価を維持することができた。 ☛ 昨年度はコロナ禍からのプログラム再開の影響で一時的に高評価になったためと考えられる一方、高校のオーストラリア短期留学の参加者が 28 名と大幅に増えたことや、イサベル高校からの受け入れプログラムで全校交流を行い、多くの生徒が受入れに関わったためだと思われる。 ■26:「地域・社会貢献」 …比較的高い評価であった。高校3年生で2年次の時よりも上昇している。また、コースによる差が縮小している。 ☛ 多くの生徒がボランティアに参加したためだと考えられる。 ■27:「非常時対応」 …高1で昨年度よりも評価が上昇している。 ☛ 計画通り2回の避難訓練を実施できたためと考えられる。	■12:「国際交流」 …昨年度よりすべての学年・コースで評価が下がっている。 ☛ 海外渡航費が高騰しており、中期留学の参加者が減少した。 ☛ 交換留学で訪問プログラムに参加したにもかかわらず受入プログラムに参加しなかった家庭があった(訪問時に受入れを条件にしていた)。 ■26:「地域・社会貢献」 …実施にあたって様々な課題が出てきている。 ☛ 夏ボラで無断キャンセルが散見された。 ☛ 安易なボランティア依頼の増加や引率教員の確保が難しくなっている。 ■27:「非常時対応」 …高校は評価が上層したが、低学年ほど評価が低くなっている。中学生の評価が下がっているが、評価自体は比較的高い。 ☛ 非常時対応の取り組みが、年2回と防災避難訓練と中学生の引き渡し訓練が対応の中心となっている。	■12: ☛ 留学者と交渉しながら、保護者の経済的負担を小さくする工夫をしていく。 ■26: ☛ 夏休み前に事前指導を行う(もしくは周知する)。 ☛ 引率を必要としないボランティアに切り替えていく。 ■27: ☛ 様々な状況での災害時の具体的な対応方法について入学時に周知する。 ☛ 避難訓練以外にも防災意識を高める取り組みを行う。
	教務部	■08:教科の質問への対応(3.42) ▼0.01 ■09:学習への意欲的な取り組み(3.10) △0.06 ☛ 昨年度より大きくは変わらないが授業に関しては他より高い項目。本校の面倒見の良さが出ているようである。ただ、出席、欠席が多い現状では生徒個々への対応は疎かになりがち。休まない・休ませない指導体制が必要。	■06:学ぶ意欲を引き出す授業(2.93) ▼0.05 ■07:わかりやすい授業への工夫(2.97) ▼0.03 ☛ 評価が高くないことに加え下がりつつある。現行課程では単位数の割に教授内容が多い。多くの先生方から時間が足りないとの話も出ている。十分に時間を割いて分かりやすい授業を実施できるようなカリキュラムや学事の組み立てが必要と思われる。	(1) 非常勤講師の多い総進コースで授業の評価が低く出る傾向にある。カリキュラムの改変など、専任比率を上げるような工夫をする。 (2) 出席を当たり前とする意識の再構築 (3) 「わかりやすい」・「意欲がでる」授業の工夫

	研究研修部	■10: (高1総進文理) ☛ 通常授業とは異なり、社会人からのアドバイスを受けることができ、総合探究の内容に満足している。 ■10: (高1特進) ☛ あてはまらない、全くあてはまらないの選択者がゼロで、特別なプログラム内容に満足している。	■06: ☛ 文理コースで入学時の学力が伴っていない生徒が入学しており、意欲や学力が向上しているとは感じていない ■10: (高2総進文理) ☛ 恩納村の方々に発表を聞いてもらって満足はしているものの、目に見える成果が現れるまで一年間という時間がかかることから、未だ達成感が得られていない。	■06: ☛ 教科内の公開授業の機会を増やし、専門的なスキルを学び合う。 ■10: ☛ 拙速に成果を求めることはできないが、成果物を外部で発表する機会を持つ。
	生徒保厚部	■17:「部活動と学習の両立」が高評価ではあるが、これはコロナ禍の大会中止が減少したことも関係していると考ええる。 ■11:「学校行事の充実」の高評価は文化祭などの学校行事が企画から充実したものと、一般公開もできていることが高評価の要因と考える。 ■23:「健康管理への配慮」に関しては、保健だよりによる呼びかけや日頃の声かけ、定期健康診断の適切な実施と検診結果の配布の成果と考える。	■19:「校則や決まりの遵守」に関しては例年B評価である。特に今年は服装の選択化に伴い、化粧なども増加していることも要因として挙げられる。s ■24:「環境美化」に関して評価が下がっているが、これは一部の生徒のゴミの放置や投げ捨て、掃除の時間にいわゆるさぼっている生徒が目立つことが原因と考える。	■19: ☛ 生徒会とも情報共有し、先生方の意見も聞きながら、生徒に「自主的に考える」ことを意識させていきたい。 ■24: ☛ 一般的なモラルに関しての呼びかけと見回りや注意喚起の徹底をしている。
	進路部	■13:「進路目標明確化に向けた適切な指導」 ■14:「進路ガイダンスや進路情報の提供、キャリア教育の関連行事の充実」 ■15:「進路実現のための外部テスト、講習など」が良い評価と言える。 ☛ 進路ガイダンス、進路情報の提供、キャリア教育、模試などが適切な時期に行なうことができているためと考える。	■04:「教育課程は生徒の力を伸ばし、<u>進路希望を実現</u>するように工夫されている」が高校、特に3学年、文理コースにおいて昨年度で評価が下がっている。 ☛ 現在の特進コースに近いやり方が文理コースの多くの生徒にとっては必ずしも進路実現に繋がっていないと感じているように思われる。	■04: ☛ 大学側が年内入試の枠を拡大している傾向にあるので、文理進学コースにおいては、総合型や推薦型の利用を低学年から意識させ、進路実績の向上につなげるという選択肢もあると考える。 ☛ 講習全員受講も放課後の担任面談時間の確保ができない要因の一つにもなりえる。例えば 1,2 年から選択式にする等、再検討の必要があるかもしれない。
	宗教部	■25: ボランティアや奉仕活動など地域や社会に貢献する活動が活発である。(A)3.24(昨年度 3.21) ☛ 継続して実施してきた施設訪問や献金・募金活動の成果。	■24: 毎朝の礼拝やキリスト教行事が充実し、有意義なものになっている。(A)3.08(昨年度 3.14) ☛ クリスマス行事のさらなる充実を図り、生徒が主体的に関わるものにしていく。	■24: ☛ クリスマス礼拝や点灯式のありかたの検討。

2024 年度 学校評価まとめ 《保護者》

部署		保護者		
		良い評価が得られた項目と、どのような方策や取り組みの成果と考えますか	新たな問題や継続して取り組む必要がある課題は何ですか	これからどのような改善策を講じますか
学年	中学	上位 2…■25:「礼拝やキリスト教行事の充実」 ☛ 日頃の礼拝や終礼などを大切にしていることからか。 上位 3…■29:「ICT の積極的活用」 ☛ ICT に関し、昨年度との大きな運用の変化はないが、少しずつ ICT を使う授業が増えたからか	下位 1…■20:「いじめの早期発見への取り組み」 1,2 年生がやや厳しい ☛ 休み時間などの、悪ふざけがエスカレートし、器物破損や、怪我なども影響しているか。2 年生は過度なストレスを抱えている生徒がいると考えられ、その影響もあるか…。 ※ 2 年のあの生徒指導も影響か。 下位 2…■07:「わかりやすい授業の工夫・改善」 2・3 年生がやや厳しい ☛ 授業準備さえできない生徒たちの保護者にとってはレベルが高すぎるのか。それとも分かりにくい授業になっているのか。 下位 3…■02:「目標や目的を持った学校生活」 3 年生が特に厳しい ☛ 自己肯定感が低く、将来に対してポジティブなイメージが持てない生徒が多いのか。具体的で実現可能な成長イメージが持てない生徒が多いのか…	下位 1…■20:「いじめの早期発見への取り組み」 ☛ 生活アンケート(いじめ調査)の結果などを軽くみず、いじめの芽となるものは丁寧に且つ粘り強く指導を続ける。 下位 2…■07:「わかりやすい授業の工夫・改善」 ☛ 学力の極端な二極があるなかで、低学力層におけるケアが不十分且つ上位者への対応も不十分となっている(中 2 が顕著)。 少人数クラスまたは、習熟度別クラスなどの対策が急務。一部では「自宅で勉強した方が進む」と不登校状態で自宅または近くの図書館などに通って学習している生徒も出ている。 下位 3…■02:「目標や目的を持った学校生活」 ☛ まなびのたねネットワークや職場体験や先輩個囲んでなど、教育における種まきはしている。大事なのは生徒たちがそこから学び取る意思・意識となる。したがって教員の役割は小まめな面談で具体的な目標などの設定のサポートといえる。1・2 年次からの授業見学などの検討も必要か。
	高1	■01:「尚綱の満足度」92% ■29:「学校の情報発信」92% ■22:「問題解決対応」81% ☛ 概ね子どもの尚綱での学校生活に満足している様子がうかがえる。クラス通信や学年通信などの情報発信、PTA での話題共有を通じて、学校としての考え方が伝わっているものと考えられる。	■31:「気軽な相談」72% ■32:「保護者プログラム」73% ☛ 左記の評価と比べるとやや低い感じを受ける。保護者に対して、さらなるサービスの提供が求められているととらえるか？	☛ できうことには取り組んでいるつもりだが、今後も保護者の声に耳は傾けていく。
	高2	「あてはまる」が 80%以上の項目 ■01,02:全コースで高く概ね満足 ■11,12:成果物を共有する場があることが寄与しているか。 ■15:進路行事が適宜行われていたことが大きいか。 ■23,28,30:健康管理、清掃用品、公衆衛生用品の配置の適切さと、連絡ツールの確立が要因か	「あてはまらない」が 20%以上の項目→なし 「あてはまらない」が 15%以上 ■02,05,06:肯定・否定が二極化しており、特に文理が大きい。	☛ 概ね生徒の改善で変わるものだと考えられる
	高3	■28:「施設整備」が高評価。 ☛ 学年が上がるにつれ他の学校を訪問する機会が増え、施設設備を見る機会が増えたことが要因ではないか。 ■25:「宗教行事の充実」が高評価。 ☛ コロナ禍と比べ行事が縮小開催ではなくなったことも要因の一つと考える。	■20:「いじめの早期発見」が昨年度に引き続きやや低評価。これは我々が見えている生徒の学校生活と、生徒自身が感じている学校生活の実態の違いを保護者が家庭で聞いていることから起こるミスマッチではないかと考える。 ■07:「わかりやすい授業」がやや低評価。子どもから聞く話の影響ではないか。生徒がもっとわかりやすいと感じられるような授業展開及び楽しいと思える工夫を今以上に模索していく必要がある。	■20: ☛ 引き続きいじめにに対する呼びかけと、見守り強化。 ■07: ☛ 生徒がもっとわかりやすいと感じられるような授業展開及び楽しいと思える工夫を今以上に模索していく必要がある。
コース	特進	「よくあてはまる」が 40%を超える項目でコースに関するものについて触れたい(23 年度は■15,25,28,30 の 4 項目) ■01:学校生活への満足度 ■05:学力向上 ■15:進路実現のために ■22:担任等による適切な面談実施 ■23:安全・健康管理 ■25:礼拝やキリ教行事の充実 ■28:施設設備の充実 ■30:情報伝達 ☛ 授業、質問対応、面談、進路啓発など日常的な取り組みが反映か。 ☛ 特に1年生の評価が高い。	「当てはまらない」が 10%を超える項目でコースに関するものは無し。(23 年度は■17 の 1 項目)	
	文理	■11,12:学校行事・国際プログラム:子どもを通しての満足度が高い。 ■15:模試・検定試験への関心の高さ ■30:学校の情報は Classi 等を通して適切に伝えられている。	■07:わかりやすい授業への工夫・改善	■07: ☛ 生徒の取り組みにより改善されると思われる ☛ 授業内容を積極的に保護者向けに発信し、教員の工夫や努力を知ってもらうのも大切ではないか。

	総進	「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」合わせて 80%以上 ■01: 保護者にとって、子供の尚綱での学校生活は全般的に満足している。(93%) ☛ 高 1(93%) 高 2(88%) 高 3(91%)。家庭では子供が学校生活を充実させていると感じているようだ。 ■11: 学校行事の充実(89%) ☛ すべての学年で高評価。 ■17: 部活動は学習と両立しており、学校生活を充実させるものになっている。(79%) ☛ 高 1(76%) 高 2(74%) 高 3(86%)。高 3 で特に高評価で、部活動を通して子供の成長を感じているようだ。 ■30: 様々な連絡方法を通じて、学校の情報は適切に伝えられている。(90%) ☛ 高 1(91%) 高 2(88%) 高 3(90%)。学級通信や Google Classroom などを通じて、必要な情報が家庭に適切に提供されているため。	「あまりあてはまらない」「あてはまらない」合わせて 10%以上 ■06: 学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられるような授業(14%) ☛ 高 1(15%)、高 2(16%)、高 3(12%) ■07: わかりやすい授業への工夫・改善(15%) ☛ 高 1(16%)、高 2(15%)、高 3(9%) 高 1、高 2 では特に「わからない」と回答した保護者が 30%ほどおり、そもそも家庭で学校の授業や課題等についての話題になっていない可能性もあるか。	■06: 「わからない」高 1(29%)、高 2(28%)、高 3(14%) ■07: 「わからない」高 1(36%)、高 2(33%)、高 3(20%) ☛ 授業内容については保護者が評価しにくいのかもしれない。
部	総務部	■12: 「国際交流」 …昨年度に引き続き高い評価であった。中学は評価が下がったが、高校は評価が上昇し、差は縮小した。コース、学年間の差も縮小した。 ☛ 高校では全てのコースとも一定の留学参加者がいた。また、韓国からの姉妹校を受入れることで全体の評価が上昇したと考えられる。 ■26: 「地域・社会貢献」 …昨年度より若干低下したが、高校で比較的高い評価であった。 ☛ 仙台ハーフマラソンや夏ボラ参加、キリスト教行事の奉仕活動が評価されたと考える。	■26: 「地域・社会貢献」 …高校で約2割の保護者が「わからない」を選択した。 ☛ 生徒のボランティアについて把握している保護者がいる一方で、情報を持っていない保護者も一定程度いるようだ。 ■27: 「非常時対応」 …「わからない」が高校で 25%(対して中学で 2%)。 ☛ 高校は昨年度より分からないの割合が低下したが高校 1 年生は 32%で高くなっていた。その一方で否定的な評価は少なかった。 ■32: 「保護者プログラム」 …評価は、ほぼ昨年度と同じかやや上昇しており、「わからない」の割合は減少している。 ☛ 評価が低いわけではないが、保護者の参加を増やすのが課題。	■26: ☛ 活動報告(全校集会やClassi配信)をすることでより多くの生徒・保護者の関心を高めていきたい。 ■27: ☛ 引き渡し訓練のない高校では、入学時に丁寧に周知していく必要があるだろう。 ■32: ☛ 2025 年度は、学年 PTA 実施時期の見直しを行う。
	教務部	■06: 学ぶ意欲を引き出す授業(2.95) △0.01 ■09: 学習への意欲的な取り組み(3.07) △0.01 ☛ 上がったとは言え評価レートは高くない。保護者の学校評価は子供が家庭で口にする学校の話が元になる。保護者の評価は生徒以上に低くなっているのは、生徒の不満を保護者が増幅した結果と思われる。総進・文理コースや高 2 で下がりつつあるのが気になる。	■07: わかりやすい授業への工夫(2.89) △▼0.00 ■08: 教科の質問への対応(3.13) ▼0.02 ☛ 一番重要な項目であるにも拘らず減少傾向にある。自分の子供に手が掛けられていないと感じている保護者が増えているようである。してもらって当然の親世代となつて久しいが、生徒の構って下さいの欲求も相乗しているのだとすれば、今後増々その傾向が強くなるはず。	(1) 非常勤講師の多い総進コースで授業の評価が低く出る傾向にある。カリキュラムの改変など、専任比率を上げるような工夫をする。 (2) 出席を当たり前とする意識の再構築 (3) 「わかりやすい」・「意欲がでる」授業の工夫
	研究研修部	■10: ☛ 社会に出てから必要なスキルや取り組みと感じており、比較的好意的に受け止めている。		
	生徒保厚部	■20: 「いじめの早期発見」に関しては、日頃の学年団の声がけや面談、生活アンケートが高評価の一因と考えられる。	■20: 「いじめの早期発見」の項目はその年度によって評価が変わりやすいため、今以上に学年団と協力、生活アンケートの継続によって維持に努めたい。	☛ 今以上に学年団と協力、生活アンケートの継続によって維持に努めたい。
	進路部	■15: 「進路実現のための外部テスト、講習など」が良い評価と言える。特に特別進学コースにおいて高くなっている。 ☛ 模試や講習について、保護者としては、必要なことを学校が設定してくれていると感じているためと考える。	■14: 「進路ガイダンスや進路情報の提供、キャリア教育の関連行事の充実」が高校、特に2学年、特進コースにおいて昨年比で若干下がっている。 ■04: 「教育課程は生徒の力を伸ばし、 <u>進路希望を表現</u> するように工夫されている」も2学年で若干下がっている。 ☛ 秋までは修学旅行関係で忙しく、それに伴って進路行事が1月以降になっていることが原因として考えられる。	☛ 学校評価の時期の関係で、ある程度仕方がないと考えるが、受験生 0 学期としての2学年の1月～の進路行事を予定通りしっかりとやっていく。
	宗教部	■24: 毎朝の礼拝やキリスト教行事が充実し、有意義なものになっている。(A)3.32(昨年度 3.33) ☛ 尚綱誌や宗教部報等で行事の様子を発信したこと。 ■25: ボランティアや奉仕活動など地域や社会に貢献する活動が活発である。(A)3.28(昨年度 3.34) ☛ ホームレス支援や募金への呼びかけを保護者に対しても行った。		

2024 年度 学校評価まとめ 《教員自己評価》

部署		教員自己評価		
		良い評価が得られた項目と、どのような方策や取り組みの成果と考えますか	新たな問題や継続して取り組む必要のある課題は何ですか	これからどのような改善策を講じますか
学年	中学	上位1…■12:「国際交流プログラムの充実」 ☛ 中学海外研修・中期留学の他、受け入れの生徒たちなどからか 上位2…■20:「教員・カウンセラーの教育相談体制」 ☛ 特別支援などを含め総合的な体制が整っている？ 上位3…■29:「教員から家庭への連絡・情報提供」 ☛ クラッシーの活用など、少なくとも教員側からは連絡・情報提供をしている意識と言える。	下位1…■33:「地域や地域住民との交流・連携」 ☛ 下位ではあるものの中学では現在行っているフィールドワークなどを大切にしていくこと 下位2…■32:「尚綱中・高・大連携のための取り組み」 ☛ PBLインタビューではスムーズさがかけた。 下位3…■18:「生徒の基本的生活習慣の定着」 ☛ 登校がままならない生徒が増え、対策が必要か。	
	高1	無し	無し	無し
	高2	学年にかかわる項目で■03,04,13,18 といった項目は A 評価だが、昨年と比較して低下している。	学年にかかわるものに限定 ■03,13:A評価だが、カリキュラムの工夫や意欲を引き出す働きかけが改善点か。 ■18,23:基本的な生活習慣、環境美化がここ 3 年間で低下 ■21:担任の生徒理解は昨年より低下 ■31:保護者対象プログラムの充実	☛ 担任に余裕があるカリキュラム編成 ☛ 新しい校則になった中で、本校として理想とする「生徒指導」のありかたを模索する必要ありか
	高3	■12, ■20, ■29: ☛ 国際交流では担当者の精力的な活動によって多様なプログラムがあり、選択肢も多く、参加した生徒も充実感が得られている印象がある。 ☛ 教育相談関係では相談件数が多く、面談及び電話などもこまめにしており、風通しよく情報共有が図られている。 ☛ 情報共有に関しては Classi を通してこまめにしている。連絡を教員が見る機会が多くなっている。生徒アンケートの結果とも相関が見られる。	■18、■27, ■32, ■33, ■34 ☛ 基本的な生活習慣では私服着用可能になったことで守られていない印象がある。生徒も私服着用に伴い、化粧などは増えたかもしれない。ルールに抵触してはいないのかもしれないが、スカート丈やなんちゃって制服などに問題意識を持つ教員が多いのではないかな。 ☛ 地域交流に関しては行われている場面はあるが、留学などと比べると広報活動が少なく、全員が実感できる機会がないのではないかな。 ☛ 中高大連携では新たな取り組みもあるが、現時点では進学者の増加などにはつながっておらず、改善の余地がある。これからの変化を注視する必要がある。中高の間もコミュニケーション不足はある。	☛ 私服選択を一年間やってみてのふりかえりを教員間で行う必要があるのではないかな。早めにしないと現状のまま定着してしまう。 ☛ 地域との交流についても情報発信を増やす必要あり。 ☛ 高大連携は進路部を中心に改善に向けてコミュニケーションを増やしていく必要あり。連携を取りやすいようなルール作りもしてほしい。連携強化のための予算についても検討してほしい。双方の広報にもつながるはず。
コース	特進	■04,06:学力向上、■12:留学 ■20:相談体制、■24:礼拝キリ教行事 ■29:情報伝達	■20:校則マナー、■27:施設設備 ■32:中高大連携、■33:地域交流 ■34:教員研修	☛ 学校という公共の場にふさわしい身だしなみや振る舞いを個々人の良識によって判断・実行できる意識の醸成。
	文理	■12:国際プログラムの受け入れは学校全体で歓迎する雰囲気を作っている。 ■20:教員・カウンセラーの教育相談の連携が取れていると思われる。	・昨年度から下がったもの ■03:カリキュラムが生徒の進路実現に難しい場面がある。 ■17:学校生活を充実するための学習・部活動の両立が難しい。 ・C 評価: ■18:基本的な生活習慣の指導 ■27:施設・設備の整備はクラス増に伴い、委員会活動や部活動などで特別教室の使用に限りがある。	☛ 多様な入試形態で受験する生徒がいる中で、特進と同じカリキュラムが進路実現に繋がらない場合もある。カリキュラムの精査が必要か。 ☛ 教員も基本的な生活習慣も再確認が必要。 ☛ クラス減になるまで難しいかな。
	総進	無し	無し	無し
部	総務部	■12:「国際交流」 …昨年度より平均値は下がったが、高い評価を維持した。 ☛ 今年度は、「よくあてはまる」が 49%、「だいたいあてはまる」が 45%であった。「よくあてはまる」は、昨年よりも 10%低下した。オーストラリア短期留学参加希望者が大きく増え、韓国姉妹校からの受入プログラムなど昨年度以上の取り組みであったが、コロナ禍明けにより昨年度は評価が高くなり過ぎた反動である可能性がある。	■25:「地域・社会貢献」 …昨年度より平均値が下がり、A評価からB評価に。 ☛ 今年度は、「あまりあてはまらない」が増加した。コロナ禍以降、個人申込みが増えているため、教員の目から成果が見えにくくなっているように思われる。 ■26:「危機対応」 …昨年度より平均値が下がり、A評価からB評価に。 ☛ 今年度は、「あまりあてはまらない」が大きく増えた。休み時間中の避難訓練実施などを通して新たな課題を感じる教員が多かったと思われる。	■25: ☛ これまでも参加生徒のデータ提供を行ってきたが、より一層の周知を行っていく。 ■26: ☛ 災害対応マニュアルの改訂を進める予定。

		■31:「保護者プログラム」 …昨年度よりも大幅に評価が低下し、B評価に。 ☛ 評価の低かった一昨年度よりも低い結果になった。今年度は、「あまりあてはまらない」が大きく増えた。その理由としては、保護者プログラムに対する教員の負担感や参加者が減少傾向にあるPTA学年行事に対して課題を感じていることなどが考えられる。 ■33:「地域との交流連携」 …昨年度よりも評価が下がり、C評価かつ最も評価の低い項目となってしまった。 ☛ 一昨年度と比較するとやや高い評価となっているが、「あまりあてはまらない」が大きく増えた。コロナ禍や働き方改革の中で地域との交流行事が減少したことで評価が低下したと考えられる。「地域に開かれた学校」という方針に対して、どのような取組目標を設定するのか引き続き検討する必要がある。	■31: ☛ 2025 年度は、総進・文理の各学年 PTA を年1回に減らし、PTA の会議の回数も減らす予定で計画を立てている。 ■33: ☛ 教職員の負担を軽減しつつどのような連携が可能か考えていく必要がある。 ☛ 部活動単位では現在も活動は続いているが、教員間であまり共有されていないように感じられる。各部活動での地域貢献を紹介するような機会を検討したい。
教務部	■06:知識・技能の育成(3.16)△▼0.00 ☛ A 項目が1つに減り、大きく評価を下げた。生徒に向き合い、十分な授業をし、やる気を鼓舞できていない認識が教員側に強くあるようである。生徒の学力・気力も低調である上に、授業時間も少なく基礎事項程度の教授が精一杯で、それ以上の授業を行う余裕がないとの声もある。	■05:学ぶ意欲や主体性の育成(2.73)▼0.21 ■07:思考力・判断(2.75)▼0.19 ■08:実態に配慮した指導(2.91)▼0.09 ■09:評価を踏まえた授業の改善(2.85)▼0.07 ☛ 左記にまとめた。	(1) 非常勤講師の多い総進コースで授業の評価が低く出る傾向にある。カリキュラムの改変など、専任比率を上げるような工夫をする。 (2) 出席を当たり前とする意識の再構築 (3) 「わかりやすい」・「意欲がでる」授業の工夫 (4) 業務量の増加と肥大した現行課程の内容のため、教えるだけで精一杯の教育になっている傾向がある。下記の対応が必要 ①カリキュラムの再構成 ②総探の内容の精査と実施方法の確立 ③学事・業務等の整理
研究研修部		■06: ☛ 新課程の授業づくりが未だ試行錯誤の段階。 ■10: ☛ 指導内容・方法が理解されていない。総合探究の当事者(実践者)としての意識がやや希薄か。	☛ 教科内の公開授業の機会を増やし、専門的なスキルを学び合う。 ☛ 全教員が探究活動を一通り経験することが必要。
生徒保厚部	■16「生徒会・委員会・HR活動の活性化」コロナ感染症が五類になり、様々な制約が解かれたことと、それに伴い生徒主体の活動が行なわれ、充実した生徒の姿が見られたことが要因と考える。	■18:「校則・挨拶・マナーなどの基本的な生活習慣」はC評価に下がった。服装の選択化に伴い、一部の生徒の服装や化粧、それに対する教職員の声がけの難しさが原因と考える。	☛ 生徒に「考えさせる」とき、どこまでの声がけするべきかを悩むことが想定される。生徒・保厚部としては「一律化」を目標にするのではなく、やはり生徒に「考えさせる」ことを大事にしていきたい。生徒会と連携しながら働きかけ一人一人を育てていきたい。
進路部	■14:「進路ガイダンスや進路情報の提供、キャリア教育の関連行事の充実」が良い評価と言える。進路ガイダンス、進路情報の提供、キャリア教育などが適切な時期に行なうことができているためと考える。	■04:「教育課程は生徒の力を伸ばし、進路希望を実現するように工夫されている」が、生徒同様に評価が低い。教職員も見直しの必要を強く感じているように感じる。	☛ 昨年比の減少幅が最も大きく、早期に何らかの手を打つ必要があると考える。
宗教部	■24:毎朝の礼拝やキリスト教行事が充実し、有意義なものになっている。(A)(昨年度比-0.01) ☛ 説教者の依頼を工夫している。	■25:ボランティアや奉仕活動など地域や社会に貢献する活動が活発である。(昨年度比-0.12) ☛ 奉仕活動の周知を丁寧に行う。	☛ 朝会での周知

【意見や要望】

(全体を通して) アンケート項目が多いという話が寄せられることが多い。各項目3点以内程度にするなどし、分析フィードバックがしやすいものにした方が良い。《高2》
(生徒・保護者アンケートについて) なし
(保護者アンケートについて) なし
(教員アンケートについて) なし